インクジェットプリンター **E-830**

準備ガイド

本製品の操作方法がわからないときや困ったときは、キーボードの ? を押しましょう。
プリンターの画面でヘルプが見られます。
詳しくは32ページ「困ったときはヘルプボタン」をご覧ください。

－ 本書はプリンターの近くに置いてご活用ください。 －

かんたん！楽しい！いろいろプリント

写真を印刷したいときは

☞ 33 ページ『写真を印刷してみよう』

ハガキを印刷したいときは

☞ 38 ページ『ハガキを印刷してみよう』

もくじ

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

マーク	説明
！重要	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、特定の場所に触れることの禁止を示しています。		この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。		

設置上のご注意

⚠警告

本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。
内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

⚠注意

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

■ 静電気

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

<table>
<tr><th colspan="2">⚠ 警告</th></tr>
<tr><td></td><td>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>AC100V 以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
• 電源コードを加工しない
• 電源コードに重いものを載せない
• 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
• 熱器具の近くに配線しない</td></tr>
<tr><td></td><td>電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。
電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。</td></tr>
</table>

⚠注意	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

ACアダプターに関するご注意

⚠警告	
	指定のACアダプター（A431H）以外は使用しないでください。また、指定のACアダプターを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	ACアダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。 感電・火災のおそれがあります。 • 雨や水のかかる場所で使用しない • 電源コードで吊り下げない • コネクターにクリップなどの金属性のものを接触させない • 布団などで覆わない

使用上のご注意

⚠警告	
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。 **雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード、ACアダプター）に触れないでください。** 感電のおそれがあります。
	アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 **煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 **可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。** 引火による火災のおそれがあります。 **開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

	⚠警告
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 感電・火災のおそれがあります。 **お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。** **布などで覆った状態で使用しないでください。** 熱によるケースの変形や、感電・火災のおそれがあります。 **各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。** 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。 **医療機器の近くや医療機関の屋内で使用しないでください。** 電波が、心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。 **心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。** 電波が、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。 **自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しないでください。** 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。 • 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 • 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。 **航空機内や病院などの使用を制限された区域では、現場の指示（機内アナウンス等）に従ってください。**
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

	⚠注意
	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

	⚠注意
	本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。 **各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。** 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。 **電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。** 指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。 **本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。** インクが漏れるおそれがあります。 **直射日光のあたる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。** 本体が変形したり、インク漏れの原因になることがあります。

用紙に関するご注意

	⚠注意
	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

Bluetooth ユニット・キーボード・電池に関するご注意

	⚠危険
	分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災のおそれがあります。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電池の＋と－を針金などの金属で接続（ショート）させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 **火のそばや炎天下など、高温の場所（50℃以上）で使用しないでください。また、35℃以上の場所に放置しないでください。** 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。

⚠危険	
	電池に強い衝撃を与えないでください。 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 **電池を火中または水中に投入しないでください。** 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 **電池は、高温（35℃以上）・高湿（85%以上）の場所を避けて保管してください。** 電池の性能や寿命を低下させることがあります。場合によっては発熱・破裂・発火の原因となります。 **指定の電池（単3形アルカリ乾電池）以外は使用しないでください。** 爆発・火災のおそれがあります。
	電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。 放置すると目を傷めるおそれがあります。 **電池が漏液して液が皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。異常がある場合には、速やかに医師に相談してください。** **電池を取り扱う際は、以下の点を守ってください。** 感電・火災のおそれがあります。 • 電子レンジや高圧容器に入れない • 電池は充電しない • 電池をセットする場所に異物を入れない **使い切った電池は、すぐキーボードから取り出してください。** 過放電させると液漏れ・破裂のおそれがあります。

⚠警告	
	子供の手の届く場所には、保管・放置しないでください。 電池や小さい部品（Bluetooth ユニットなど）を口に入れたり飲み込んでしまったりすると窒息するなどのおそれがあります。 飲み込んでしまったら速やかに医師に相談してください。 **電池の向きを逆にしてキーボードに入れないでください。** 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 **新旧電池、種類が異なる電池を混ぜて使わないでください。** **電池を取り替えるときは、2本同時に取り替えてください。**

インクカートリッジに関するご注意

	⚠注意
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 ・皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 ・目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 ・口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。 **インクカートリッジは子供の手の届かないところに保管してください。**
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

■ 取り扱い上のご注意

- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからご使用ください。
- インクカートリッジのラベル類は、絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、カートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部分を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いている場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
  グレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

メモリーカード使用時のご注意

■ 本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（付属のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはパソコン、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

■ 動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリーカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリーカードを譲渡 / 廃棄するときのご注意

メモリーカード（USB フラッシュメモリーを含む）を譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリーカードを物理的に破壊することもお勧めします。

プリンターの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品の内蔵メモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、保存した情報を消去してください。
内蔵メモリーに保存された情報の削除方法は以下をご覧ください。
☞65 ページ「内蔵メモリーの情報を削除したい」

インクカートリッジ、キーボード用電池の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

■ 回収

使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
☞ 巻末「インクカートリッジの回収について」

■ 廃棄

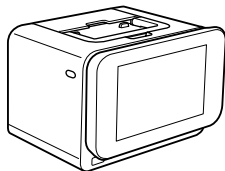
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

液晶ディスプレイについて

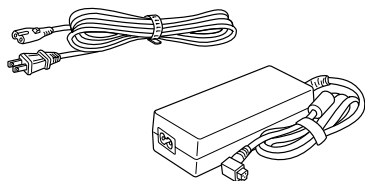
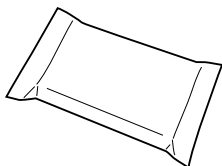
画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

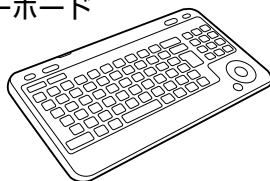
箱の中身を確認

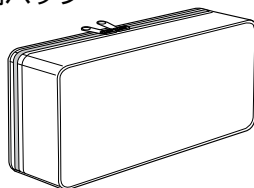
箱を開けたらまず、不足しているものや壊れているものがないかを確認します。

□プリンター本体
本体に貼られているテープは取り外してください。

※開梱時、液晶ディスプレイが上がった状態になっている場合がありますが、問題はありません。

□排紙トレイ
排紙受けです。プリンターに取り付けて使用します。

□電源コード /AC アダプター

□セットアップ用インクカートリッジ

□ Bluetooth ユニット
紛失防止のため、ストラップ（同梱）を付けてお使いください。

□キーボード

□単 3 形乾電池 2 本

□収納バッグ

□ソフトウェアディスク
（電子マニュアルも収録されています）

□メンテナンスセット

□ハガキ用給紙補助シート

□お試し印刷用ハガキ

□周波数の注意ステッカー
本体の、目に付く場所に貼ってください。

□保証書

このほかにも、各種ご案内や試供品が入っている場合があります。
万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

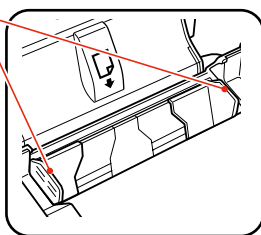
各 部 の な ま え

前面

オートシートフィーダー

セットした用紙を自動的に
給紙します。

エッジガイド

用紙が斜めに給紙されないように
動かして用紙を固定します。

取っ手

本製品を持ち運ぶときに持ちます
（取っ手の上がる角度は 65 度まで）。
使用時には邪魔にならないよう、プ
リンター前面側に倒しておきます。

液晶ディスプレイ

写真や印刷時の設定が確認でき
ます。
液晶ディスプレイの上部中央を
押すと、上下に移動します。

【電源】ボタン

本製品の主電源をオン / オ
フします。

赤外線通信ポート

キーボードをここへ向けて操作
します。また、携帯電話から直
接印刷するときも、このポート
に向けてデータを送信します。

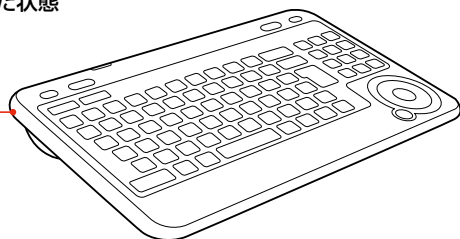
排紙トレイ

印刷時に取り付けます。
印刷された用紙を保持します。

電源ランプ

- 緑色点灯：電源オン状態
- オレンジ色点灯：キーボードで電源をオフにした状態
- 消灯：主電源オフ状態

キーボード

文字入力ができます。また、リモコンと
して本製品を操作することもできます。

背面

メモリーカードスロット

メモリーカードを差し込むスロットです。

☞ 33 ページ「メモリーカードの写真を印刷する」

メモリーカードランプ

メモリーカードが差し込まれているときはランプが点灯します。通信中は点滅します。

USB コネクター

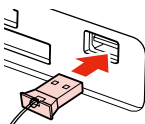
USB ケーブル（別売）でパソコンと接続するためのコネクターです。

電源コネクター

AC アダプターのプラグを接続します。

外部機器接続コネクター

Bluetooth ユニット、USB フラッシュメモリーなどの外部記憶装置、PictBridge 対応機器を接続するコネクターです。

Bluetooth ユニットは、本体にまっすぐな状態で抜き差ししてください。

インク交換レバー

インクカートリッジの取り付け / 取り外しの際に操作します。

インクカートリッジカバー

インクカートリッジの取り付け / 取り外しの際に開きます。
内部に、インクを吐出するプリントヘッド (ノズル）があります（外からは見えません）。

キーボード

【電源】ボタン

電源のオン / オフに使用します。

- 電源オン：プリンター本体を休止状態から復帰させます。
- 電源オフ：プリンター本体を休止状態にさせます。

【トップメニュー】ボタン

トップメニュー画面を表示します。

文字キー

文字を入力します。

入力切替

【英字 大 / 小】キー：英字の大文字 / 小文字入力を切り替えます。また、かな / ローマ字入力から英字入力に切り替えるときに押します。
【かな / ローマ字】キー：かな入力とローマ字入力を切り替えます。また、英字 大 / 小入力から、かな / ローマ字入力に切り替えるときに押します。

【シフト】キー

【シフト】キーを押しながら文字キーを押すと、「っ」などの小さいかなが入力できます。また、英小文字入力のときに押すと英大文字になり、英大文字入力のときに押すと英小文字になります。

【長音ー】キー

長音（ー）を入力します。

【記号 / 漢字】キー

キーボードにない記号を入力するときに押します。
2 回押すと漢字コード入力ができます。
☞ 101 ページ「漢字コード入力表」

【スペース / 変換】キー

文字を変換するときに押します。漢字・カタカナ・全角 / 半角文字の変換候補が表示されます。
また、全角スペース（空白）を入力できます。
半角スペース（空白）は入力できません。

【保存】ボタン

作成した宛名面、通信面のデータを保存するときに押します。
宛名面作成時は「印刷設定」以降、通信面作成時は「編集」以降から保存が可能になります。

【削除】キー

カーソルで選択した文字を削除します。

【後退】キー

カーソルの前の文字を削除します。

【印刷】ボタン

印刷確認画面で押すと印刷を開始します。

【ストップ / 設定クリア】ボタン

印刷を中止するとき、選択や設定を解除するとき、作業を中止するときに押します。

数字キー

数字を入力するときに押します。また、各機能が数字キーに割り当てられているときは、数字キーを押すと機能を実行できます。

【－】【＋】ボタン

印刷枚数や数値を設定するとき、写真を拡大・縮小するときに押します。
【－】は、ハイフンとしても使えます。

【▲】【▼】【◀】【▶】ボタン

項目や設定値を選ぶときに押します。
これらの総称は「十字ボタン」です。

【OK】ボタン

項目を決定するときや次の画面に進むときに押します。

【戻る】ボタン

ひとつ前の画面に戻ります。

【改行】キー

文字を次の行の先頭へ送ります。また、画面下部に変換候補が表示されているときに押すと、文字が確定されます。

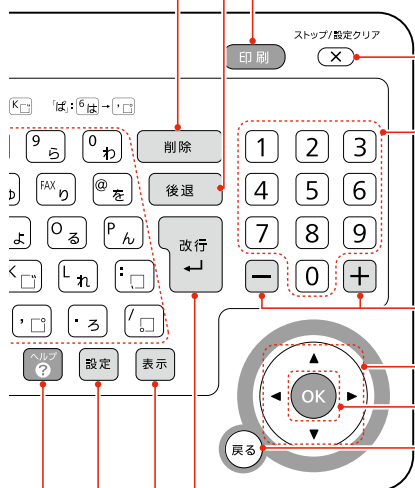
【設定】ボタン

設定画面を表示します。
【設定】ボタンを押す直前の画面で設定できる項目が表示されます。
印刷品質 / 色補正の設定、プリンターのお手入れ、プリンターの設定ができます。
☞ 90 ページ「設定項目一覧」

【表示】ボタン

写真選択画面で押すと、写真の表示方法を切り替えられます。

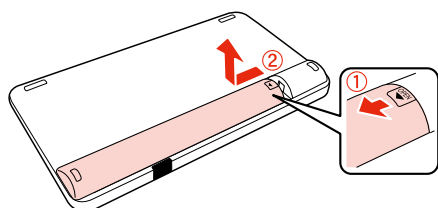
【ヘルプ】ボタン

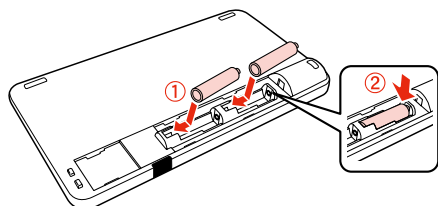
画面の説明やトラブル対処方法などを見ることができます。
☞ 32 ページ「困ったときはヘルプボタン」

キーボードへの電池のセット

キーボードに電池をセットして、使用できる状態にしましょう。

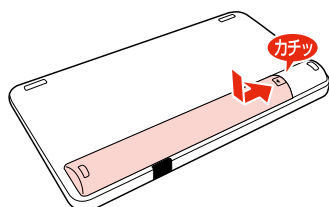
!重要

必ず注意事項をご確認の上、キーボードをお使いください。
☞ 8 ページ「Bluetooth ユニット・キーボード・電池に関するご注意」

ステップ 1 キーボードを裏向きにして、電池カバーを取り外す

1-1 電池カバーを矢印方向に移動させ、
1-2 取り外す

ステップ 2 単 3 形電池を 2 本セットする

参考

「+」、「−」のセット方向を間違えると、キーボードが動作しません。「+」、「−」の刻印に合わせて、セットしてください。

ステップ 3 電池カバーを取り付ける

3-1 電池カバーを置いて、
3-2 矢印方向へ移動させ、「カチッ」というまで押し込む

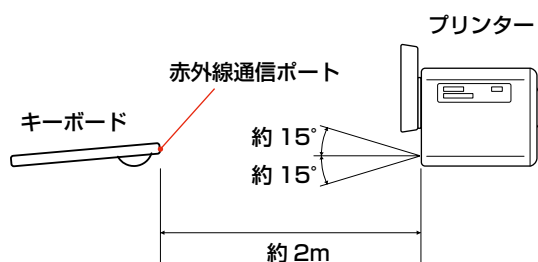
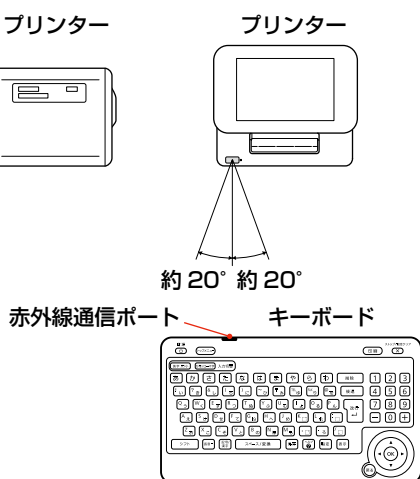
!重要

- キーボードの赤外線通信ポートに直射日光や蛍光灯の光が当たらないようにしてください。キーボードが誤作動することがあります。
- キーボードと本製品の赤外線通信ポートの間に物を置かないでください。障害物があると通信できないことがあります。
- キーボードを操作する（ボタンを押す）と電力を消費します。ボタンを押し続けると 1 分後に電力を抑えるモードに自動的に移行しますが、キーボードを使用していなくてもわずかな電力は消費されています。長期間使用しないときは電池を取り外してください。

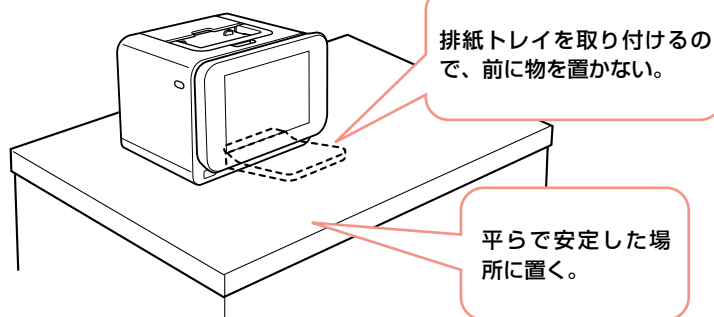
■ 電池の交換

キーボードで操作できなかったり、誤動作したりするときは、電池の交換時期と考えられます。市販の単 3 形アルカリ乾電池を 2 本用意し、前述の手順を参考にして電池を交換してください。
使用済みの電池は、地域の条例に従って廃棄してください。
☞12 ページ「インクカートリッジ、キーボード用電池の処分」

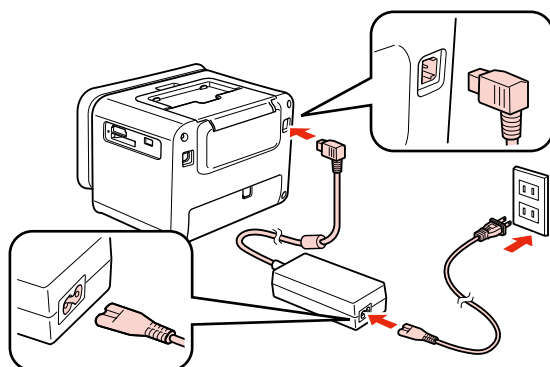
■ キーボードの操作可能範囲

キーボードの操作可能範囲は、赤外線通信ポートの正面から約 2m 以内、左右 20 度以内、上下 15 度以内です。

インクカートリッジのセット

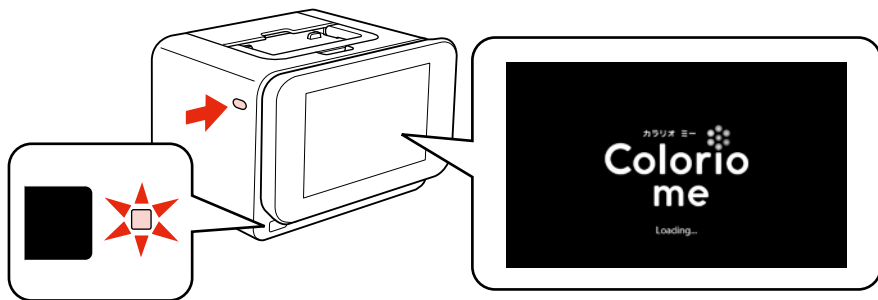
プリンターにインクカートリッジを取り付けて、使える状態にしましょう。
本製品は持ち運びに便利なプリンターですが、傾いた場所や高温・多湿の場所など、お使いいただくのに適さない場所もありますので注意してください。
☞4ページ「設置上のご注意」

ステップ 1 プリンターを設置する

参考
作業スペースを考慮し、操作しやすい場所へ設置してください。

ステップ 2 コンセントにつなぐ

<背面>

⚠警告	AC100V以外の電源は使用しないでください。 指定以外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

ステップ 3 主電源をオンにする

【電源】ボタンを少し長めに押してください。
電源ランプが点灯し、以下の画面が表示された後にインクカートリッジの取り付けを促すアニメーションが表示されます。

参考

本体の【電源】ボタンで電源をオンにした後は、キーボードの【電源】ボタンで電源をオン / オフ（休止状態）することができます。
休止状態のときは、電源ランプはオレンジ色に点灯します。

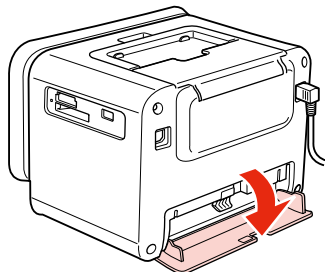
ステップ 4 セットアップ用インクカートリッジを袋から取り出す

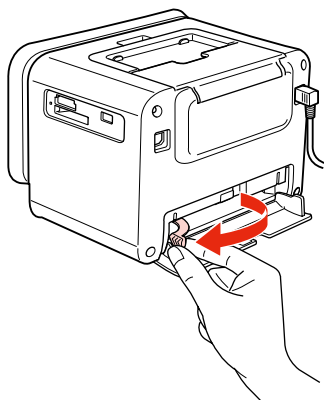
！重要

初回は必ずセットアップ用インクカートリッジをご使用ください。

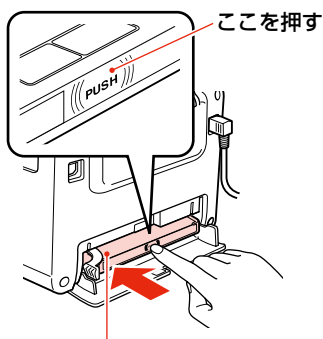
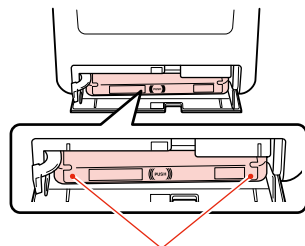
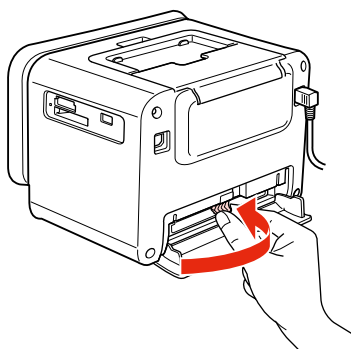
ステップ 5 プリンター背面のインクカートリッジカバーを開く

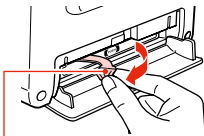
インクカートリッジ差し込み口にテープや保護材が残っているときは、取り除いてください。

<背面>

つづき

ステップ 6　下図を参照し、インク交換レバーをゆっくりと水平に移動させる

! 重要

左端までしっかりとインク交換レバーを移動させてください。

ステップ 7　セットアップ用インクカートリッジを差し込み、固定されるところまで押し込む

ステップ 8 インク交換レバーをゆっくりと水平に移動させる

!重要

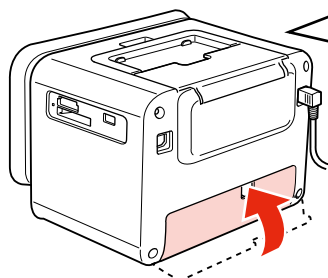
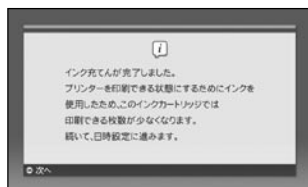
インクカートリッジを差し込み直す場合は、インク交換レバーを必ずロック解除位置まで移動させてください。
移動途中で再度ロック位置に戻すと、セット位置がずれ、インク漏れの原因となります。

つづき

ステップ 9 インクカートリッジカバーを閉じる

インクカートリッジカバーを閉じると自動的にインクの充てんが始まります。インクの充てんには 3 分半～ 4 分程度かかります。

参考

インクカートリッジカバーを閉じてもインクカートリッジが認識されないときは、ステップ 5 に戻りインクカートリッジを取り外してから、セットし直してください。

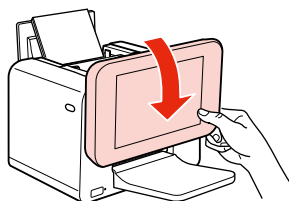
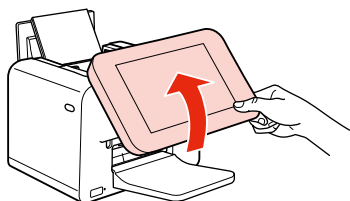
！重要

- インク充てん時には高いモーター音がしますが、故障ではありません。
- インクの充てん中は電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- ハガキ印刷前に試し印刷をするときは、付属のお試し印刷用ハガキを使用することをお勧めします。コピー用紙やメモ用紙などの薄い用紙は使用しないでください。紙が詰まり、故障の原因になります。
  ☞ 84 ページ「印刷できる用紙」
  ☞ 85 ページ「用紙をセットする前に」

参考

- 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

※ カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

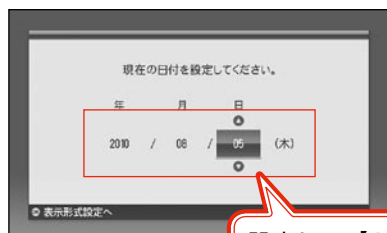
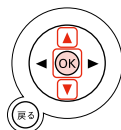
※ 初回インクカートリッジの場合、写真データによっては、印刷できる枚数が L 判写真用紙 20 枚を下回ることがありますので、あらかじめご了承ください。

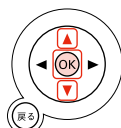
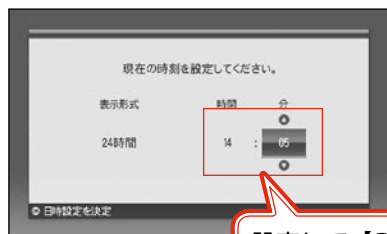
- 液晶ディスプレイは見やすい角度に調整できます。

日 時 設 定

続いて日時設定をします。

日付、時刻は必ず最初に設定してください。設定しないと正しい干支が表示されません。

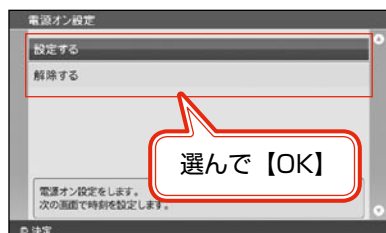
再設定するときは、【設定】ボタンを押して［プリンターの設定］の［日時設定］を選び、設定を変更します。

ステップ 1 ［年］、［月］、［日］を設定する

1-1 【▲】か【▼】ボタンで数値を選ぶ
1-2 【OK】ボタンで次へ
1-3 ［日］設定終了後、【OK】ボタンで決定

ステップ 2 時間表示を設定する

2-1 【▲】か【▼】ボタンで［12 時間］または［24 時間］のどちらかを選ぶ
2-2 【OK】ボタンで次へ

ステップ 3 ［時間］、［分］を設定する

3-1 【▲】か【▼】ボタンで数値を選ぶ
3-2 【OK】ボタンで次へ
3-3 ［分］設定終了後、【OK】ボタンで決定

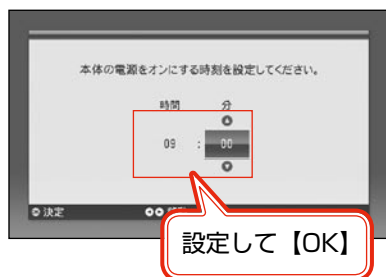
つづき

ステップ 4 ［電源オン設定］をする

［設定する］を選んで時刻を設定しておくと、設定時刻に自動でプリンターの電源がオンになります。

4-1 【▲】か【▼】ボタンで選ぶ
4-2 【OK】ボタンで決定

参考

- ［解除する］を選ぶと、［電源オン設定］をせずに、［電源オフ設定］に進みます。ステップ6に進んでください。
- プリンターが休止状態のときのみ、電源オン設定は有効です。

ステップ 5 時間を設定する

5-1 【▲】か【▼】ボタンで数値を選ぶ
5-2 【▶】ボタンで次へ
5-3 ［分］設定終了後、【OK】ボタンで決定

ステップ 6 ［電源オフ設定］をする

［設定する］を選んで時刻を設定しておくと、設定時刻に自動でプリンターの電源がオフ（休止状態）になります。

［電源オフ設定］の方法は、［電源オン設定］と同様です。［分］設定が終了したら、【OK】ボタンを押してください。

以上でプリンターの準備は終了です。
この後、いくつか画面が表示されます。確認したら【OK】ボタンを押して次に進んでください。

かんたん写真印刷

トップメニューで［写真を印刷］を選ぶと以下の印刷ができます。

■ 選んで印刷

写真を選んで印刷できます。

1 面フチなし

1 面フチあり

上半分
（用紙サイズでハガキ選択時のみ）

■ すべて印刷（1 面）

読み込んだ写真をすべて印刷できます。
写真の読み込みは 9999 枚までですが、一度に印刷できる枚数は 999 枚です。

上半分
（用紙サイズでハガキ選択時のみ）

■ すべて印刷（インデックス）

読み込んだ写真を、1 枚の用紙に 20 個ずつ割り付けて印刷します。

インデックス（20 面）

いろいろな印刷

トップメニューで［いろいろな印刷］を選ぶと以下のような印刷ができます。

■ レイアウト印刷

以下の多面レイアウトで写真を印刷できます。

2面　4面　8面　16面

1面（フリーカット）　2面（フリーカット）　4面（フリーカット）

9面（フリーカット）　16面（フリーカット）　16面（ミニフォト）

フォトシールフリーカットはフチなし印刷に対応していません。
［用紙サイズ］で［フォトシール］を選択したときは、用紙の下端 17mm は印刷範囲外になります。

■ フレーム印刷

写真をフレームでかわいく飾って印刷できます。
活用方法として、『よくわかる！カラリオガイド』（PDF マニュアル）がエプソンのホームページにありますのでご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/support/ ＞－［製品マニュアルダウンロード］

■ お好み写真サイズ印刷

40mm × 30mm など、お好みのサイズで写真を印刷できます。
証明写真を作りたいときに便利です。

L 判でタテ 40mm ×ヨコ 30mm に設定した場合

■ 思い出の一枚アルバム印刷

誕生日、入学式など、その日の思い出写真を使って 1 枚のアルバムが作れます。

■ 思い出のサイン印刷

写真にサイン（名前や日付など）を入れて印刷します。スタンプ風などのデザインが選べます。

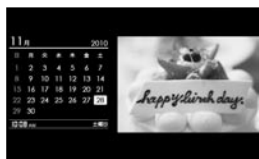
デジタルフォトフレームとして使う

メモリーカードや内蔵メモリー上の写真をスライドショー表示させ、デジタルフォトフレームとしてお楽しみいただけます。トップメニューで［フォトスライドショー］を選ぶと以下のようなスライドショーが表示できます。

■ いろいろな効果（8 種類）

回転しながら表示されるクロスフェード、ストーリー性のあるナイトミュージアムやペンギンストーリーなどいろいろな効果を搭載しています。写真の雰囲気やその日の気分で、いろいろな表示の写真鑑賞が楽しめます。

■ 時計・カレンダー機能（4 種類）

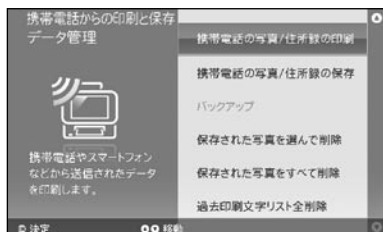
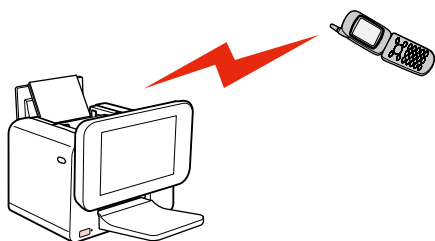
写真と組み合わせた「時計」と「カレンダー」表示は、インテリアとしても活用できます。

■ 印刷予約

スライドショーの再生中に印刷の予約ができます。画面右上に「　」とカウントダウン表示（1 個ずつ減っていきます）されている間に、【OK】ボタンか【+】ボタンを押してください。
詳しくは、フォトスライドショー中に【ヘルプ】ボタンを押して表示されるヘルプをご覧ください。

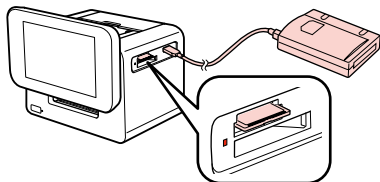
【▼】ボタンを押すとフォトスライドショーを一時停止します。
一時停止したまま長時間放置すると、一時停止を解除したときに残像が見える可能性があります。これを防ぐため、一時停止の状態が 8 時間続くとフォトスライドショーが再開されます。

携帯電話からの印刷と保存 / データ管理

トップメニューで［携帯電話からの印刷と保存 / データ管理］を選ぶと、以下のようなことができます。

■ 携帯電話などからのデータ受信

赤外線通信や Bluetooth 通信で、らくらくホンなどの携帯電話やスマートフォンのデータ（住所録や写真）を印刷したり保存したりすることができます。
☞37 ページ「携帯電話などの写真を印刷する」
またはヘルプの［外部機器（USB メモリー、携帯電話、デジタルカメラなど）］をご覧ください。
☞59 ページ「ヘルプの目次」

参考

携帯電話などに標準搭載されている送信機能を使ってデータを送信します。また、エプソンのホームページからデータ送信専用アプリケーションソフトをダウンロードすると、より簡単に送信することができます。
colorio.jp/me-app/

■ バックアップ

メモリーカードに保存されているデータを、外部記憶装置にバックアップ（保存）します。
外部記憶装置の接続方法は、【ヘルプ】ボタンを押して［ヘルプの目次］の［USB メモリーや外付け HDD の接続方法がわからない］をご覧ください。

■ 保存された写真の削除

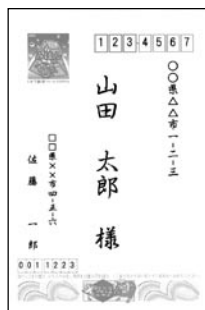
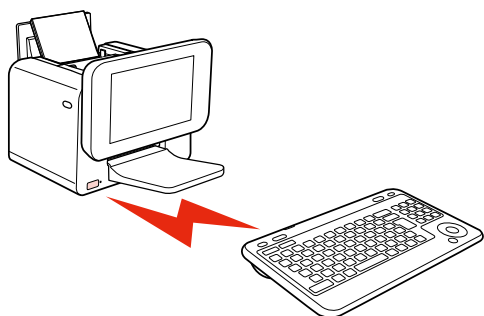
印刷した写真は、本体の内蔵メモリーに保存されます。
内蔵メモリーから削除したい写真を選択して削除、またはすべてを削除することができます。
購入時にはサンプル画像が保存されています。

パソコンなしでハガキ作り

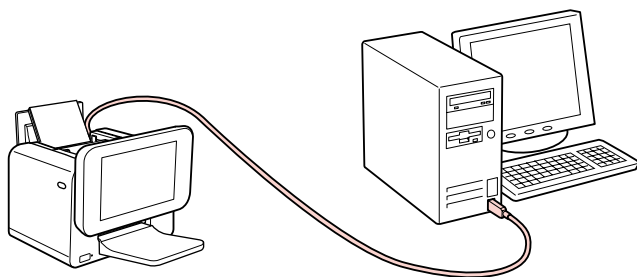
パソコンなしでハガキ作りができます。

☞38 ページ「ハガキを印刷してみよう」

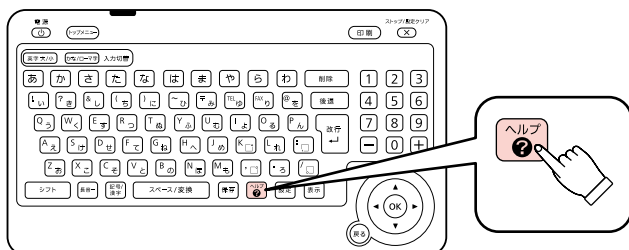
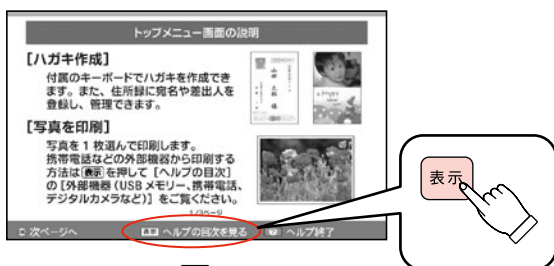
宛名面

通信面

パソコンとつないで印刷

パソコンとつないで印刷することもできます。

☞66 ページ「パソコンとつないで印刷する」

困ったときはヘルプボタン

【ヘルプ】ボタンを押すと、ヘルプ画面が表示されます。ヘルプには、現在の画面の説明だけでなく、「フチなし印刷ができない」「住所録データを読み込みたい」など困ったときの対処も収録されています。収録されているヘルプの目次（一覧）は以下をご覧ください。

☞59 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」

現在の画面の説明が表示されます。

ヘルプの目次（困ったときの対処一覧）が表示されます。

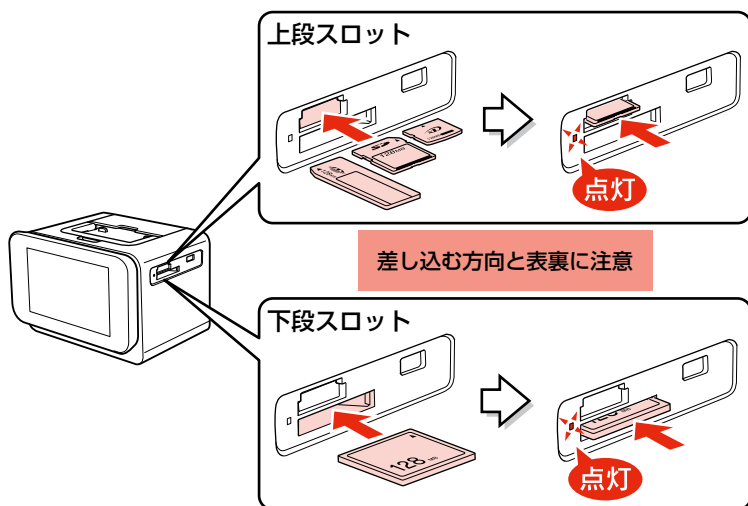
確認画面やエラー画面など、一部の画面では【ヘルプ】ボタンを押しても画面の説明が表示されないことがあります。

メモリーカードの写真を印刷する

メモリーカードの写真データを使って、L 判サイズの写真用紙に印刷する手順を例に説明します。

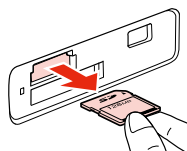
ステップ 1 メモリーカードを差し込む

1-1 【電源】ボタンを押して電源をオンにする

1-2 メモリーカードスロットに、メモリーカードを 1 枚だけ差し込む

! 重要

- アダプターが必要なメモリーカードは、必ずアダプターを取り付けてから本製品に差し込んでください。アダプターを取り付けずに差し込むと、本製品の故障につながるおそれがあります。
- メモリーカードの差し込む向きを間違えたり、裏面を上にして差し込んだりすると、本製品やメモリーカードの破損につながるおそれがあります。
- メモリーカードを差し込むときは、本製品を手で支えて傾かないようにしてください。このとき、本体の【電源】ボタンを押さないようにご注意ください。
- メモリーカードランプが点滅しているとき（通信中）は、メモリーカードを絶対に取り出さないでください。
  メモリーカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。【ヘルプ】ボタンを押すとメモリーカードランプが点灯し、メモリーカードが取り出せる状態になります。

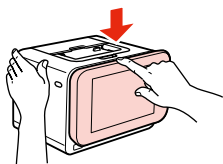
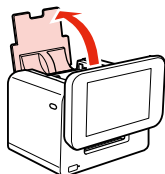
つづき

上段も下段も、取り出し方は同じです。

ステップ 2 用紙をセットする

2-1 液晶ディスプレイの上部中央を押す

2-2 オートシートフィーダーを開く

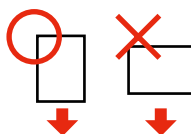
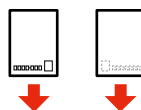
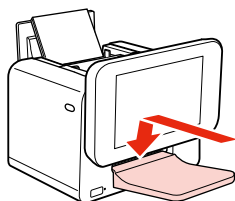
!重要

- コピー用紙やメモ用紙などの薄い用紙は故障の原因になるため使用しないでください。
  使用できる用紙を確認してからセットしてください。
- 用紙は印刷する面を手前にして、縦方向にセットしてください。
  横方向にセットすると正常に印刷できません。
  ☞ 84 ページ「印刷できる用紙」

2-3 L判サイズの写真用紙をセットして、エッジガイドを用紙の側面に合わせる

用紙の裏表を確認し、印刷する面を手前にセット

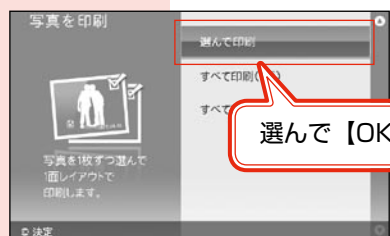
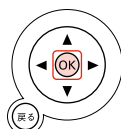
用紙のセット方向

写真（データ）の縦長・横長に関係なく、用紙は縦長にセットします。

ハガキは郵便番号枠を下に向けてセットします。

（宛名面）（通信面）

ステップ 3 排紙トレイを取り付ける

参考

排紙トレイは本製品に付属しています。印刷時に排出された用紙を保持するために取り付けます。

ステップ 4 写真を選ぶ

4-1 ［写真を印刷］を選び、【OK】ボタンを押す

4-2 ［選んで印刷］を選び、【OK】ボタンを押す

4-3 写真選択画面で写真を選び、【−】【＋】ボタンで枚数設定をして【印刷】ボタンを押す

参考

本製品で認識できない画像ファイルは液晶ディスプレイ上に「？」マークで表示されます。
詳しくはヘルプの「ヘルプの目次」−「写真が表示されない」をご覧ください。

つづき

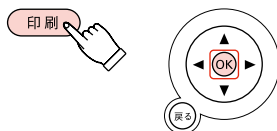
ステップ 5 設定を確認する

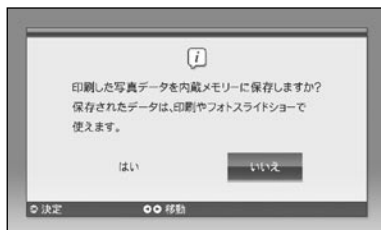
設定内容を確認

5-1 印刷枚数と用紙設定を確認する

用紙種類・サイズの設定を変更するには【表示】ボタンを押します。

ステップ 6 印刷を開始する

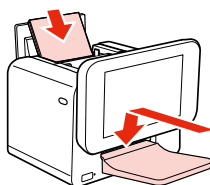
6-1 【印刷】ボタンまたは【OK】ボタンを押して印刷を開始する

参考

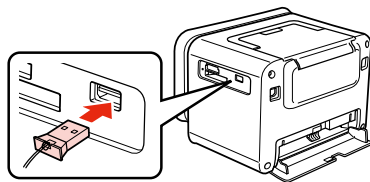
- 以下の画面が表示されたときに [はい] を選ぶと、今、印刷した写真のデータがプリンターの内蔵メモリーに保存されます。内蔵メモリーに保存された写真は、メモリーカードの写真データと同じように印刷・フォトスライドショーなどに使用できます。ただし、内蔵メモリーに保存できる枚数には限界があるため、大切なデータはメモリーカードやパソコンなどに保存しておいてください。
  ☞ 76 ページ「製品仕様」
  印刷を中止すると、内蔵メモリーに保存されません。

- 本製品では、フレーム印刷や思い出の一枚アルバム印刷などの楽しい印刷ができますのでお試しください。わからないことがあったら【ヘルプ】ボタンを押してみましょう。

携帯電話などの写真を印刷する

携帯電話やスマートフォンなどに保存されている写真や住所録を、赤外線通信や Bluetooth 通信でプリンターに送信して印刷または保存することができます。ここでは、Bluetooth 通信で送られた写真データを印刷する手順を例に説明します。

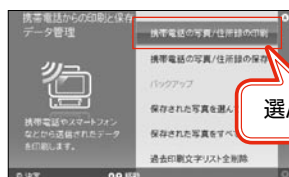
ヘルプの［外部機器（USB メモリー、携帯電話、デジタルカメラなど)］も併せてご覧ください。
☞ 59 ページ「ヘルプの目次」

ステップ 1 用紙をセットして排紙トレイを取り付ける

用紙のセットのしかたは以下をご覧ください。
☞33 ページ「メモリーカードの写真を印刷する」

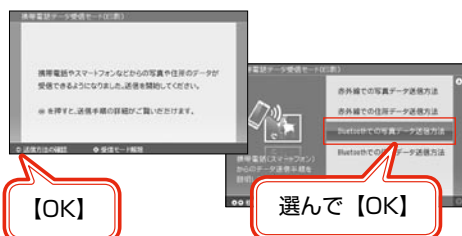
ステップ 2 Bluetooth ユニットを本体に取り付ける

本体の外部接続機器コネクターにまっすぐ差し込んでください。

！重要

Bluetooth ユニットは、ユニット本体を持ってまっすぐ引き抜いてください。ストラップを引っぱって抜くとユニットが破損するおそれがあります。

ステップ 3 プリンターをデータ受信モードにする

2-1 トップメニューの［携帯電話からの印刷と保存］を選び、【OK】ボタンを押す

2-2 ［携帯電話の写真 / 住所録の印刷］を選び、【OK】ボタンを押す

ステップ 4 携帯電話などからデータを送信する

データの送信方法は、携帯電話などの取扱説明書をご覧ください。
Bluetooth 通信するための準備や手順を画面で説明しています。左の画面で【OK】ボタンを押してください。

ハガキ作成の流れ

はじめてハガキを作成するときは以下の４つの作業を行います。

1. 差出人を登録する

☞41 ページ

2. 宛名を登録する

☞41 ページ

携帯電話やパソコンにある住所録データを読み込んで登録したいときは [ヘルプの目次]-[住所録データを読み込みたい] をご覧ください。

☞59 ページ「ヘルプの目次」

宛名面

- 長い住所は２行に分けて登録すると、文字が小さくなりません。
- 全角数字で入力すると、縦書き時には漢数字になります。

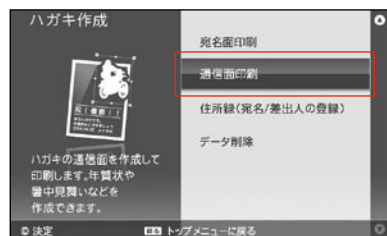
- 連名できるのは「名前」だけです。３つ以上の連名は、[連名 1][連名 2] で、名前の間にスペースを入れて列記します。
- 敬称は、連名の行ごとに設定できます。まとめて１つの敬称にすることはできません。

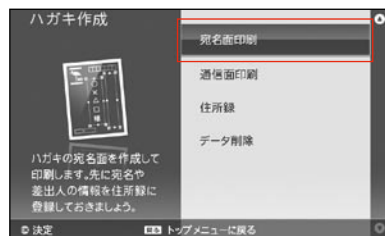
連名できるのは「名前」だけです。３つ以上の連名は、[連名 1][連名 2] で、名前の間にスペースを入れて列記します。

参考

宛名面に差出人を入れない（通信面に入れる）ときは、宛名面印刷時の設定画面（宛名面印刷 / 印刷設定）で [差出人] を [表示しない] にします。

3. 通信面のデザインを決めて印刷する

☞45 ページ

4. 宛名面を印刷する

☞53 ページ

通信面

用意されているデザインの中から選ぶと簡単にレイアウトできます。

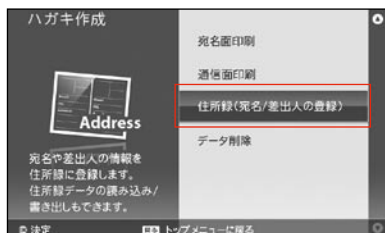
文章の編集ができます。

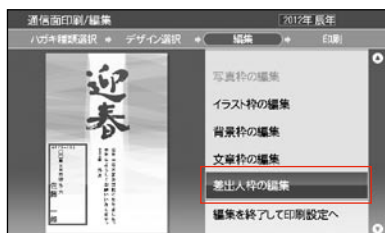
内蔵メモリーなどに保存されている写真が入れられます。

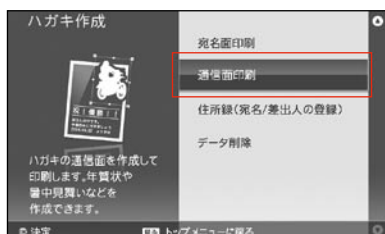
差出人を宛名面に入れるときは、通信面の編集画面で［差出人］を［表示しない］にします。

2 回目以降のハガキ作成では、登録済みの情報が活用できます。

- 差出人や宛名を編集（文字列の一部を変更）したい

[宛名管理] または [差出人管理] で、対象の項目を選択して編集します。

- 差出人を変えたい

別の差出人に変えたいときは、[差出人枠の編集]-[差出人を変更する] で変更します。

- 通信面（メッセージや写真など）を編集したい

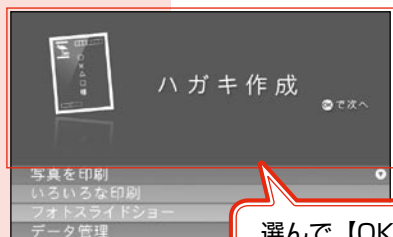
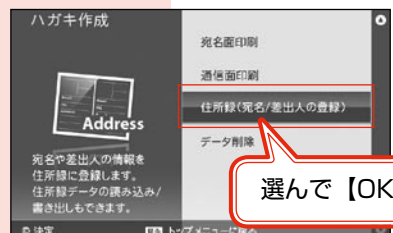
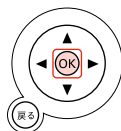
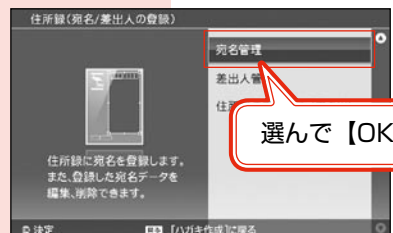
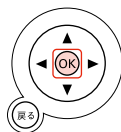
[過去作成データ] を選択すると、以前に作成したデータが呼び出せます。写真枠や文章枠などの編集ができます。
干支が変わる年賀状は新規で作成してください。

参考

背景の変更、写真の拡大 / 縮小 / 回転もできます。

- 拡大 / 縮小（トリミング）
- 回転（左右 90 度、180 度）

宛名 / 差出人を住所録に登録する

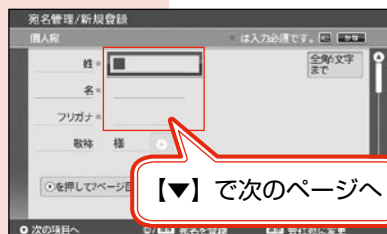
宛名や差出人（自分や家族）の氏名や住所を住所録に登録しましょう。
登録した氏名や住所などの情報をハガキ作成に使用するため、はじめに登録してください。
ここでは、宛名の登録を例に説明しますが、差出人もステップ 1-3 で［差出人管理］を選べば同じように登録できます。

ステップ 1 ［宛名管理］画面を表示する

1-1 ［ハガキ作成］を選び、【OK】ボタンを押す

1-2 ［住所録(宛名 / 差出人の登録)］を選び、【OK】ボタンを押す

1-3 ［宛名管理］を選び、【OK】ボタンを押す

宛名が登録されていないときは以下の画面が表示されます。

1-4 【OK】ボタンを押す

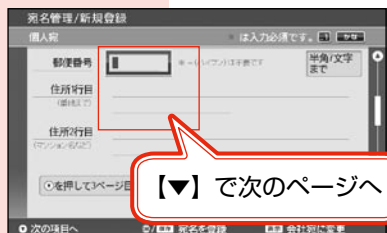
参考

宛名や差出人には「住所」「氏名」の他に「連名」や「電話番号」などの情報が登録できます。
入力できる項目は以下をご覧ください。
☞ 81 ページ「宛名 / 差出人登録の入力項目」

ステップ 2 宛名を登録する

2-1 必須項目（姓 / 名 / フリガナ）を入力する

1 ページ目の入力が終了したら【▼】ボタンを押す

参考

- 文字の入力方法は以下をご覧ください。
  ☞ 94 ページ「文字入力のしかた」
- 敬称（様 / 殿 / 御中など）は任意で設定できます。

2-2 郵便番号や住所を入力し、【▼】ボタンを押す

参考

- 郵便番号を入力して【▼】ボタンを押すと、住所が自動的に表示されます（表示されないときは住所を入力してください）。複数の住所候補があると選択画面が表示されます。
- 長い住所は [住所 1 行目] と [住所 2 行目] に分けて登録することをお勧めします。印刷したときに文字が小さくなりません。
- 縦書きレイアウトで、住所の番地などを全角数字で入力すると漢数字で印刷されます。半角数字で入力すると横向きに印刷されます（縦向きにはできません）。

2-3 連名（3 ページ目）や電話番号（4 ページ目）など必要に応じて入力し、【OK】ボタンを押す

- 連名できるのは「名」だけです（姓は不可）。
- グループにして登録することができます。

2-4 宛名を登録する場合は、［はい］を選び【OK】ボタンを押す

2-5 宛名の登録を終了する場合は、［いいえ］を選び、【OK】ボタンを押す

続けて宛名を登録する場合は、［はい］を選び【OK】ボタンを押す

2-6 ［終了］を選んで、【OK】ボタンを押す

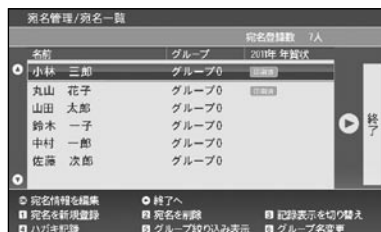
差出人や宛名の追加・修正・削除をするには

登録されたデータがあるときに［差出人管理］や［宛名管理］を選択すると、一覧画面が表示されます。この画面では以下のことができます。
詳しくはヘルプをご覧ください。ヘルプは一覧画面で【ヘルプ】ボタンを押すと表示されます。

差出人管理画面

- 差出人の新規登録・修正・削除
  登録可能件数は以下をご覧ください。
  ☞78 ページ「ハガキの仕様」

宛名管理画面

- 宛名の新規登録・修正・削除
  登録可能件数は以下をご覧ください。
  ☞78 ページ「ハガキの仕様」
- すでに印刷したかどうかの確認・管理
- 年賀状・暑中見舞いを受け取ったかどうかの確認・管理
- 喪中かどうかの確認・管理
- グループ名の変更

参考

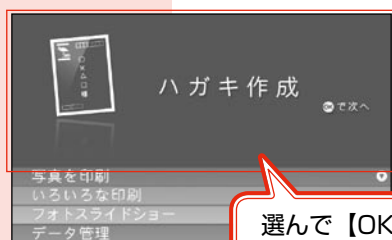
「印刷済」や「受取り」の記録は、年度で管理されます。年度は４月１日に切り替わるため、3 月 31 日に「印刷済」としても翌日（4 月 1 日）には印刷済みデータの扱いにはなっていません。

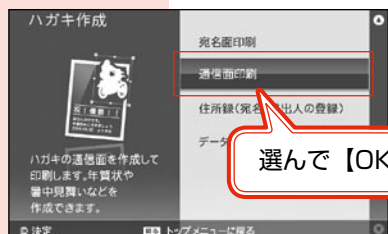
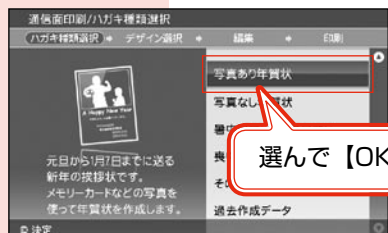
携帯電話やパソコンなどに登録された住所録のデータが読み込めます。詳しくはヘルプの [ハガキ作成]-[住所録データを読み込みたい] をご覧ください。
読み込みできる項目の詳細は以下をご覧ください。
☞ 80 ページ「住所録の読み込み可能項目一覧」

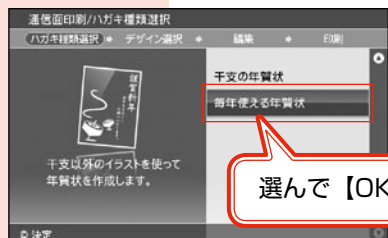
通信面を印刷する

自分で撮った写真を使ったり、文章の編集をしたりしてオリジナル年賀状を作成しよう！

メモリーカードの写真データを使って年賀状を作る手順を例に説明します。

ステップ 1 デザインを選ぶ

1-1 ［ハガキ作成］を選び、【OK】ボタンを押す

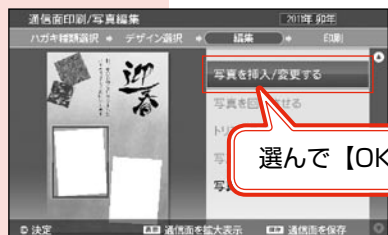
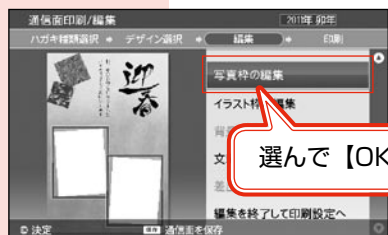
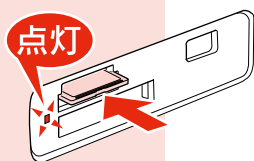
ハガキを印刷してみよう

1-2 ［通信面印刷］を選び、【OK】ボタンを押す

1-3 年賀状の種類を選び、【OK】ボタンを押す

ハガキ種類選択	詳細選択
写真あり年賀状	干支の年賀状、毎年使える年賀状
写真なし年賀状	干支の年賀状、毎年使える年賀状
ディズニーキャラクター年賀状	ー
暑中見舞い / 残暑見舞い	ー
喪中ハガキ / 寒中見舞い	喪中ハガキ、年賀状への返礼、喪中見舞い、寒中見舞い / 余寒見舞い
その他のハガキ	行事（イベント）、誕生日祝い、結婚･出産、挨拶･メッセージ、報告･お知らせ、その他
過去作成データ	ー（［通信面印刷 / 過去作成データ］画面へ）

1-4 ［干支の年賀状］または［毎年使える年賀状］を選び、【OK】ボタンを押す

1-5 デザインを選び、【OK】ボタンを押す

- 別の干支は【表示】ボタンで選べます。
- イラストや文章は後で変更できます。ただし、イラストや文字の大きさ、位置などは変更できません。
- 「PHOTO」という部分に写真を挿入できます。

ステップ 2 写真を挿入する

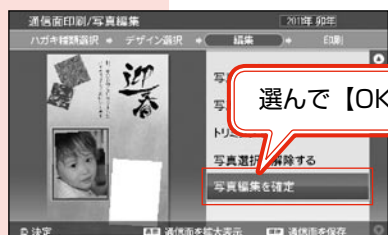
写真を挿入しない場合は、ステップ 3 へ進んでください。

2-1 メモリーカードスロットに、メモリーカードを 1 枚だけ差し込む

☞33 ページ「写真を印刷する」

2-2 ［写真枠の編集］を選び、【OK】ボタンを押す

参考

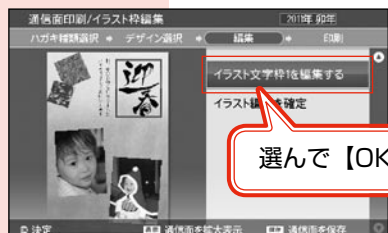
写真枠が複数ある場合は、どの写真枠に挿入するかを選択する画面が表示されます。

2-3 ［写真を挿入 / 変更する］を選び、【OK】ボタンを押す

2-4 写真を選び、【OK】ボタンを押す

参考
【OK】ボタンを押した後の画面で、写真を回転 / トリミングして位置を調整できます。

2-5 ［写真編集を確定］を選び、【OK】ボタンを押す

参考
写真枠が複数ある場合は、2-2 ～ 2-5 の作業を繰り返してください。

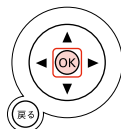
ステップ 3 イラストを変更する

3-1 ［イラスト枠の編集］を選び、【OK】ボタンを押す

3-2 変更するイラストまたはイラスト文字を選び、【OK】ボタンを押す

3-3 イラストまたはイラスト文字を選び、【OK】ボタンを押す

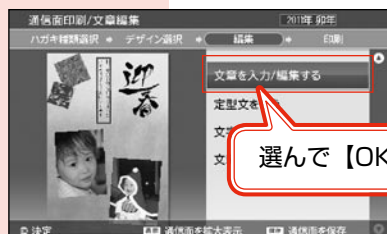
参考

一番下の［表示しない］を選ぶとイラストを非表示にできます。背景も同様です。

3-4 ［イラスト編集を確定］を選び、【OK】ボタンを押す

ステップ 4 文章を編集する

4-1 ［文章枠の編集］を選び、【OK】ボタンを押す

参考

文章枠が複数ある場合は、どの文章枠を編集するかを選択する画面が表示されます。

4-2 ［文章を入力 / 編集する］を選び、【OK】ボタンを押す

編集方法	内容
文章を入力 / 編集する	文章を自由に入力します。文字入力方法は、下記をご覧ください。 ☞94 ページ「文字入力のしかた」
定型文を使う	プリンターに収録されている定型文から選択します。 定型文を選んで【OK】ボタンを押すと、定型文の編集ができます。 確定する場合は、もう一度【OK】ボタンを押します。
文字の色や種類を変更する	入力した文字の、フォント、飾り、色を設定します。

参考

文字サイズは変更できません。

4-3 キーボードで文章を入力し、【OK】ボタンを押す

4-4 ［文章編集を確定］を選び、【OK】ボタンを押す

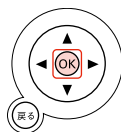
通信面印刷/文章編集

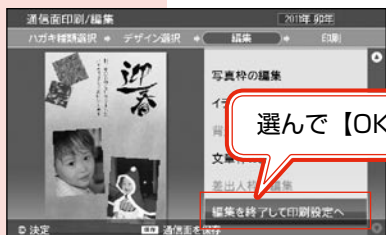
文章を入力/編集する

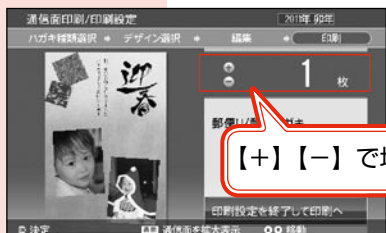
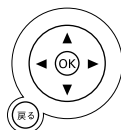
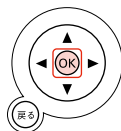
定型文を使う

文字の色や種類を変更する

文章編集を確定

選んで【OK】

参考

文章枠が複数ある場合は、ステップ４の手順を繰り返してください。

4-5 ［編集を終了して印刷設定へ］を選び、【OK】ボタンを押す

ステップ 5 印刷する

5-1 印刷枚数を設定する

5-2 ［現在の用紙種類］を選び、【OK】ボタンを押す

5-3 印刷するハガキの種類を選び、【OK】ボタンを押す

5-4 ［印刷設定を終了して印刷へ］を選び、【OK】ボタンを押す

5-5 ［本番印刷開始］を選び、ハガキをセットして、【印刷】ボタンまたは【OK】ボタンを押す
☞85 ページ「用紙をセットする前に」

!重 要

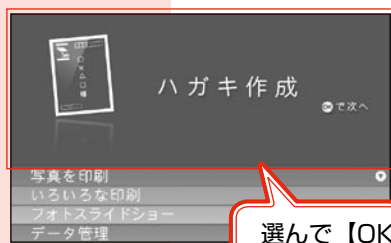
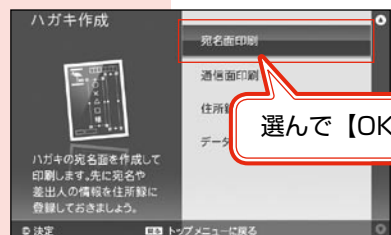
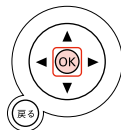
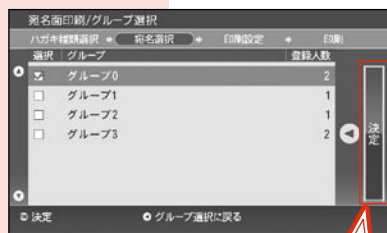
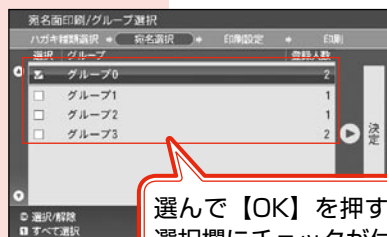
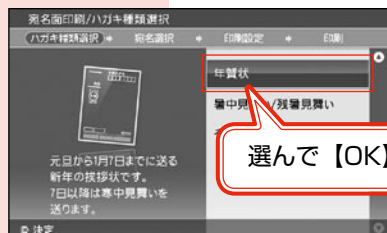
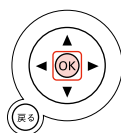
- お試し印刷（インクを節約して印刷）では色が薄くなります。
- コピー用紙やメモ用紙などの薄い紙は使用しないでください。紙が詰って故障の原因になります。

5-6 印刷したデータを保存する場合は［はい］を、保存しない場合は［いいえ］を選び、【OK】ボタンを押す

宛名面を印刷する

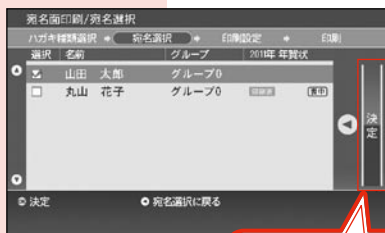
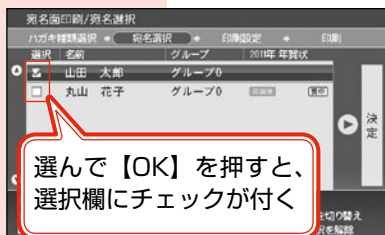
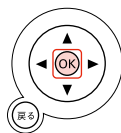
住所録に登録されている宛名データを使って印刷をします。あらかじめ[住所録(宛名/差出人の登録)]で宛名の登録をしておいてください。
☞41 ページ「宛名 / 差出人を住所録に登録する」

用意するもの
- 年賀ハガキ

ステップ 1 宛名を選ぶ

1-1 ［ハガキ作成］を選び、【OK】ボタンを押す

1-2 ［宛名面印刷］を選び、【OK】ボタンを押す

1-3 ［年賀状］を選び、【OK】ボタンを押す

1-4 グループを選び、【OK】ボタンを押す
複数のグループに分けて登録していないときは、**1-6** に進んでください。

参考

選択を解除するときは、グループを選んで【OK】ボタンを押すとチェックが外れます。

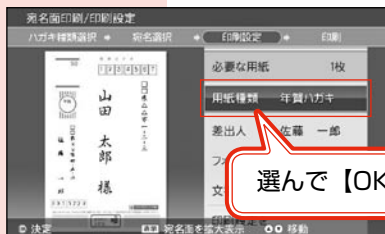
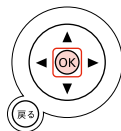
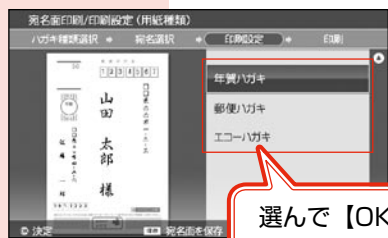
1-5 グループを選び終えたら、【▶】ボタンで［決定］を選び、【OK】ボタンを押す

1-6 宛名を選び、【OK】ボタンを押す

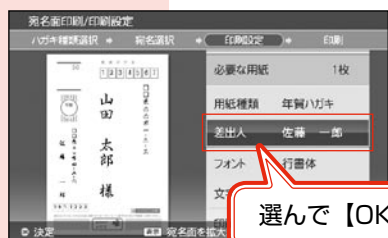
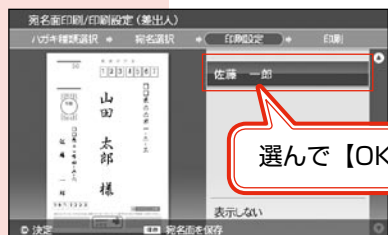
参考

- 選択を解除するときは、宛名を選んで【OK】ボタンを押すとチェックが外れます。
- 名前の頭文字をフリガナで入力すると、指定した 50 音の名前の先頭にジャンプできます。
  例：青木から和田にジャンプしたいときは、「わ」を入力すると「わ」行の頭に、また、青木から城島（じょうしま）にジャンプしたいときは、「し」を入力すると「し」行の頭にジャンプします。

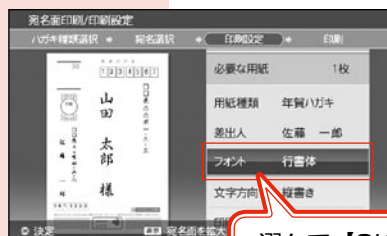
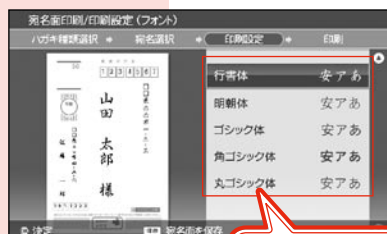
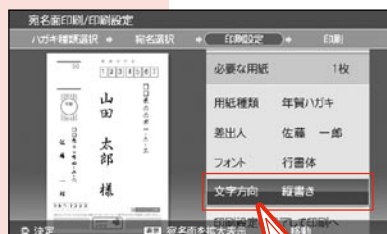
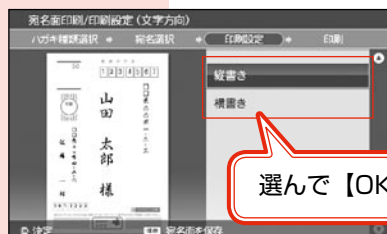
1-7 宛名を選び終えたら、【▶】ボタンで［決定］を選び、【OK】ボタンを押す

ステップ 2 印刷する

複数の宛名を選んでいるときは、すべての宛名面に同じ印刷設定が適用されます。

2-1 ［用紙種類］を選び、【OK】ボタンを押す

2-2 ハガキの種類を選び、【OK】ボタンを押す

ハガキの種類	用紙種類
年賀状	年賀ハガキ、郵便ハガキ、エコーハガキ
暑中見舞い / 残暑見舞い	かもめーる、郵便ハガキ、エコーハガキ
その他のハガキ	郵便ハガキ、エコーハガキ、年賀ハガキ、かもめーる、 ポストカード 1、ポストカード 2、ポストカード 3

2-3 ［差出人］を選び、【OK】ボタンを押す

2-4 差出人を選び、【OK】ボタンを押す

参考

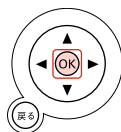
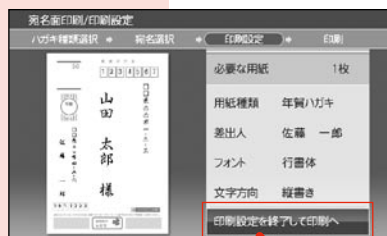
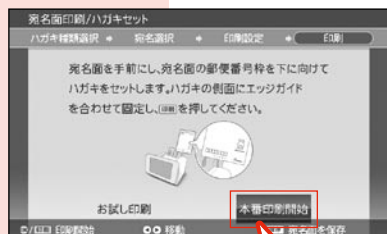
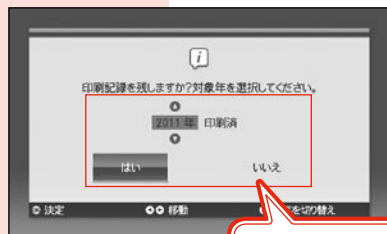
- 差出人が登録されているときに、［差出人］の設定ができます。
- 通信面に差出人名を入れるときは「表示しない」を選んでください。

2-5 ［フォント］を選び、【OK】ボタンを押す

2-6 文字フォントを選び、【OK】ボタンを押す

参考

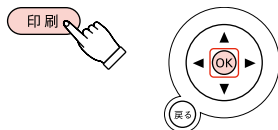
郵便番号を除くすべての文字フォントを一括で変更します。文字や行ごとにフォントを変更することはできません。

2-7 ［文字方向］を選び、【OK】ボタンを押す

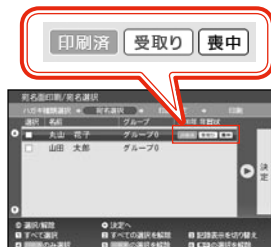
2-8 文字方向を選び、【OK】ボタンを押す

2-9 ［印刷設定を終了して印刷へ］を選び、【OK】ボタンを押す

2-10 ［本番印刷開始］を選び、ハガキをセットして、【印刷】ボタンまたは【OK】ボタンを押す

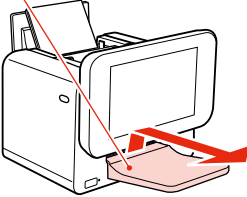
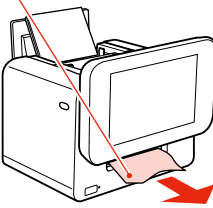
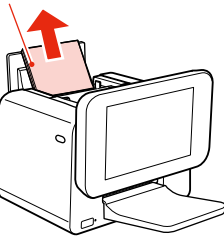
☞85 ページ「用紙をセットする前に」

！重要

- お試し印刷（インクを節約して印刷）では色が薄くなります。
- コピー用紙やメモ用紙などの薄い紙は使用しないでください。紙が詰って故障の原因になります。

2-11 印刷記録を残す場合は、年を設定し、［はい］を選び、【OK】ボタンを押す

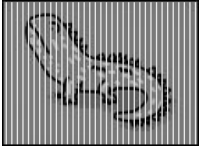
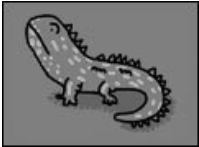
- ［いいえ］を選ぶと、ハガキ印刷記録は付けずに終了します。
- 年賀状や暑中見舞いは、印刷後に印刷済みの記録（ハガキ記録）を残せます。ハガキ記録を残すと、年賀状・暑中見舞いの印刷状況や受け取りの有無、喪中かどうかが一目でわかるので便利です。
  詳しくはヘルプをご覧ください。
  ヘルプは［宛名管理］画面で、【ヘルプ】ボタンを押すと表示されます。

ヘルプボタンを押すと、状況依存ヘルプ（画面の説明）が表示されます。そこで表示ボタンを押すと（または状況依存ヘルプが存在しない場合は）、目次が表示されます。

ヘルプの目次

トラブルの種類	症状・トラブル状態
メモリーカード / 写真	メモリーカードの差し込み方がわからない
	メモリーカードの取り出し方がわからない
	写真を補正して印刷したい
	写真が表示されない
	写真を一度にまとめて選択したい
	写真を大きく表示したい
	印刷後に保存した写真データを削除したい
	印刷後の写真データが保存されない
	プリンターに内蔵されていないフレームを使いたい
	シールに印刷する方法がわからない
	写真に文字を入れて印刷したい
用紙 / 印刷結果	用紙のセット方法がわからない
	用紙がインクでベタベタになってしまった
	うまく給紙できない
	印刷結果がかすれる / スジが入る
	印刷結果がぼやける / にじむ
	印刷面がこすれる / 汚れる
	印刷位置がずれる / 余白ができる
	もっときれいに印刷するには
	フチなし印刷ができない
	フチなし印刷時に写真の端が切れて印刷される
	多面レイアウト印刷時に空白ができる
インク	数枚印刷しただけでインク交換の画面が表示された
	インク残量を確認したい
	インクカートリッジを交換したい
外部機器（USB メモリー、携帯電話、デジタルカメラなど）	USB メモリーや外付け HDD の接続方法がわからない
	携帯電話から赤外線通信で印刷・保存したい
	赤外線通信ができない
	携帯電話から Bluetooth 通信で印刷・保存したい
	Bluetooth 通信ができない
	デジタルカメラから USB 接続で印刷したい

トラブルの種類	症状・トラブル状態
ハガキ作成	通信面デザインの一覧を見たい
	ハガキ作成中にデータを保存したい
	住所録データを書き出したい
	住所録データを読み込みたい
	保存データをまとめて削除したい
	宛名や差出人の情報を修正 / 削除したい
	かな入力 / ローマ字入力を切り替えたい
	干支が表示されない
	読みのわからない漢字を入力したい
	よくある問い合わせ
その他	プリンター本体の設定を変更したい
	設定画面で選べない項目がある
	印刷に時間がかかる

プリンターの画面にエラーメッセージが表示されたときは、エラーメッセージをご確認の上、対処してください。

電源 / 操作パネルのトラブル

トラブル状態	対処方法
電源がオンにならない	● 【電源】ボタンを少し長めに押してください。 ● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ● キーボードの電池が入っているかご確認ください。 ● キーボードの電池が消耗していないかご確認ください。 新しい電池に交換する場合は以下をご覧ください。 ☞ 18 ページ「キーボードへの電池のセット」
液晶ディスプレイの表示が消えてしまった	● タイマー設定がされていると、あらかじめ設定した時間になると自動的に電源がオフになります。 タイマー設定をオフにするには、【設定】ボタンを押して [プリンターの設定] − [タイマー設定] − [電源オフ設定] − [解除する] の順に選んでください。

給紙 / 排紙のトラブル

トラブル状態	対処方法
用紙が詰まった	● 以下の手順で詰まった用紙を取り除きエラーを解除してください。 ・排紙トレイ側で用紙が詰まっている場合 **①排紙トレイを取り外し** **②ゆっくりと手前に引き抜いた後、** **③【OK】ボタンを押す** OK ・給紙口側で用紙が詰まっている場合 **①ゆっくりと上に引き抜いた後、** **②【OK】ボタンを押す** OK 上記手順を行ってもトラブルが解決しない場合は、エプソン修理センターへお問い合わせください。 ☞裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

キーボードのトラブル

トラブル状態	対処方法
キーボードが動作しない	● キーボードに電池が入っているかご確認ください。 ● 本体の主電源がオンになっているかご確認ください。 ● キーボードを本製品の赤外線通信ポートに向けて操作してください。 ● キーボードと本製品の赤外線通信ポートの間に障害物がある場合は取り除いてください。 ● キーボードの赤外線通信ポートをプリンターの赤外線通信ポートに向けて（2m 以内、上下 15 度以内、左右 20 度以内に近づけて）送信してください。 ● キーボードが操作できないなど、誤作動するときは電池の交換時期と考えられます。電池を新しいものに交換してください。 ☞ 18 ページ「キーボードへの電池のセット」 ● キーボードの電池の向きを確認してセットし直してください。

印刷結果のトラブル

<table>
<tr><th>トラブル状態</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>色がかすれる、スジが入る

目詰まり時

正常時
</td><td>● インクが詰っている可能性があります。インクの吐き出し口をクリーニング（ヘッドクリーニング）してください。
<ヘッドクリーニングの手順>
①【設定】ボタンを押す。
②【プリンターのお手入れ】－【ヘッドクリーニング】で【OK】ボタンを押す。
ヘッドクリーニングしても正常に印刷できないときは、再度実行してみてください。
● インクが詰っているかどうかの確認ができます（ノズルチェック）。
<ノズルチェックの手順>
①【設定】ボタンを押す。
②【プリンターのお手入れ】－【ノズルチェック】で【OK】ボタンを押す。
● ヘッドクリーニングとノズルチェックを交互に２回程度繰り返しても改善されないときは、本製品の電源をオフにして６時間以上放置した後、再度ヘッドクリーニングとノズルチェックを実行してください。時間をおくことによって、インクの詰りが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。
それでも改善されないときは、エプソン修理センターに修理を依頼してください。
☞裏表紙「本製品のお問い合わせ先」</td></tr>
<tr><td>罫線がずれる、ぼやける
</td><td>● インク吹き出し口の位置がずれている可能性があります。インク吐き出し口の位置を調整（ギャップ調整）をしてから印刷し直してみてください。
<ギャップ調整の手順>
①【設定】ボタンを押す。
②【プリンターのお手入れ】－【ギャップ調整】で【OK】ボタンを押す。
以降は画面の指示に従ってください。</td></tr>
<tr><td>色が薄い</td><td>● ［ハガキ作成］のお試し印刷は、インク節約のため、通常より薄く印刷します。レイアウト（印刷位置）確認用にご使用ください。</td></tr>
</table>

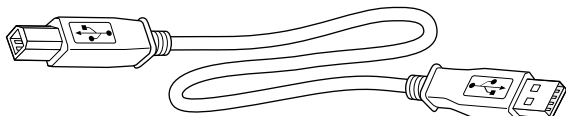
その他のトラブル

トラブル状態	対処方法
メモリーカードが認識されない	● メモリーカードを差し込んでから認識されるまでに時間がかかることがあります。 メモリーカードを取り出さずに、しばらくお待ちください。 ● メモリーカードの差し込みが浅すぎたり、セットの向き（表裏）やセットするスロットが間違っていたりすると認識されません。正しく差し込まれていることを確認してください。 ☞ 33 ページ「メモリーカードの写真を印刷してみよう」
メモリーカードランプが点灯にならない（点滅したまま）	● たくさんの写真を速く表示するための処理をしています。写真の数が多いと処理に非常に時間がかかることがあります。しばらくお待ちください。 処理を中断するには、【ヘルプ】ボタンを押すとメモリーカードランプが点灯し、メモリーカードが取り出せる状態になります。
連続印刷中に印刷速度が遅くなった	● 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています（印刷速度は遅くなりますが、印刷は継続できます）。 連続印刷中（30 分*以上印刷し続けている状態）にプリンターの動作が一旦停止し、印刷速度が極端に遅くなった場合は、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分以上放置してください。それでも回復しない場合は、電源をオフにして 3 時間以上放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 *時間は印刷状況によって異なります。
赤外線通信や Bluetooth 通信での印刷や保存ができない	● プリンターをデータ受信できる状態にしてから、データ送信してください。 トップメニューの［携帯電話からの印刷と保存］－［携帯電話の写真 / 住所録の印刷］または［携帯電話の写真 / 住所録の保存］を選んでください。 Bluetooth 通信では、データ受信するための準備が必要です。 ☞37 ページ「携帯電話などの写真を印刷する」

トラブル状態	対処方法
使いたい干支が表示されない	● 日時設定をしてください。 初めてプリンターの電源を入れたとき、または 2 ヵ月程度コンセントから電源を抜いて放置してからプリンターの電源を入れたときは、日時を設定してください。 ☞25 ページ「日時設定」 年賀状の干支のデザインは、十二支すべて内蔵されています。プリンターの日付が 4 月 1 日になると、翌年の干支デザインに自動的に切り替わります。
内蔵メモリーの情報を削除したい	● ハガキの住所録、宛名や通信面のデータは、トップメニューの [ハガキ作成] − [データ削除] − [ユーザーデータ全削除] で削除してください。 ● 写真データは、トップメニューの [データ管理] − [保存された写真をすべて削除] で削除してください。 ● [思い出の一枚アルバム印刷] や [思い出のサイン印刷] で使用した文字は、トップメニューの [データ管理] − [過去印刷文字リスト全削除] で削除してください。

パソコンとつないで印刷する

プリンターとパソコンをつなげる

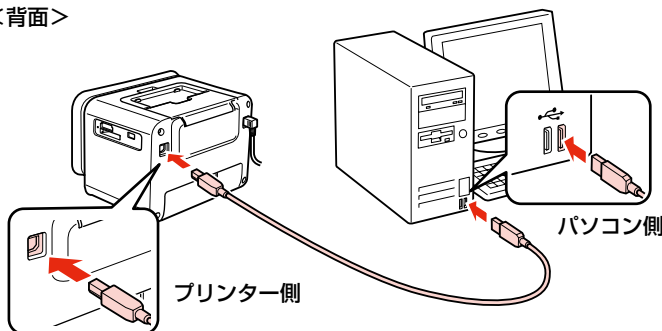
本製品とパソコンを接続します。接続するには USB ケーブルが必要です。

参考

USB ケーブルは別売です。エプソン純正の USB ケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。

ステップ 1 本製品の主電源をオフにする

ステップ 2 USB ケーブルで本製品とパソコンをつなぐ

USB ケーブルは、差し込み口の形状を確認し、奥までしっかりと差し込んでください。

＜背面＞

参考

- ご利用のパソコンによって接続するコネクターの位置が異なります。パソコンのマニュアルをご覧ください。
- パソコン本体に USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに差し込んでもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いている USB コネクターの差し込み口には接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USB ハブを使用している場合は、パソコンに直接接続されているハブに、プリンターを接続してください。

パソコンの準備（ソフトウェアのインストール）

付属のソフトウェアやユーザーズガイド（電子マニュアル）をパソコンにインストールします。

インストール条件

対応 OS	インストール時のアカウント
Windows XP・Windows Vista・Windows 7 （「Windows」の総称で記載しています）	「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。
Mac OS X 10.5.8、Mac OS X v10.6.x、Mac OS X v10.7.x （「Mac OS」の総称で記載しています）	

- 最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
  < http://www.epson.jp/support/taiou/os/ >
- 他のアプリケーションソフトやウィルスチェックプログラムを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。

インストールの手順

ステップ 1 付属の『ソフトウェアディスク』をパソコンにセットする

Mac OS X では、表示された画面の［Install Navi］アイコンをダブルクリックしてください。
以降は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

参考

- Windows 7･Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、［InstallNavi.exe の実行］をクリックします。
  続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。
- 「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して続行してください。

ステップ 2 以下の画面が表示されたら、インストールするソフトウェアを選択する

「電子マニュアル」がチェックされていることを確認してください。
何を選択すれば良いかわからないときは、すべて選択してください。

［終了］ボタンが表示されたら終了です。

電子マニュアルのご案内

パソコンと接続したときの使い方や、困ったときの対処方法を説明しています。
『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）はパソコンの画面で見るマニュアルです。

表示方法

デスクトップにショートカットアイコンが作成されているときは、ダブルクリックして表示します。
（XX-XXXX は製品名）

ショートカットアイコンがないときは、以下の手順で表示してください。

＜ Windows ＞
[スタート] － [すべてのプログラム] － [Epson Software] － [Epson Manual] － [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド]

＜ Mac OS X ＞
[起動ディスク] － [アプリケーション] － [Epson Software] － [Epson Manual] － [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド]

参考

- ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。ソフトウェアディスクを毎回セットする必要はありません。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上（Windows）、Safari 1.3 以上（Mac OS X）などのブラウザーでご覧ください。
- PDF データをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。
  ＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

付録

上手に長くお使いいただくコツ

本製品をお使いになる上での、取り扱いやお手入れ方法などを説明します。

プリントヘッド（ノズル）の目詰まりを防ぐ

プリントヘッドの乾燥を防ぐ

プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源のオン・オフは必ずキーボードまたは本体の【電源】ボタンで行ってください。

ホコリが入らないようにする

使用しないときは、内部にホコリが入らないように、オートシートフィーダーを閉じて液晶ディスプレイを下げてください。

印刷を実行する前に

印刷品質を重視する写真の印刷や、大量に印刷する場合は、印刷を実行する前に、ノズルチェック（目詰まりの確認）を行うことをお勧めします。
【設定】ボタンー［プリンターのお手入れ］－［ノズルチェック］
【設定】ボタンー［プリンターのお手入れ］－［ヘッドクリーニング］

保存・展示方法

印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。
※印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。

本製品を持ち運ぶときは

!重要

- 通常の輸送においては問題ありませんが、強い衝撃を受けた場合、部品が破損する可能性があります。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。本体が変形したり、インク漏れの原因になることがあります。
- インクカートリッジは取り外さずに輸送・持ち運んでください。
  インクカートリッジを取り外した状態で放置すると、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- 保護材の取り付け時、輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。インク漏れの原因になります。
- 持ち運びの際には、振り回したりぶつけたりしないようにご注意ください。
- 輸送する場合は、プリンターを衝撃などから守るために保護材を取り付け、水平に梱包箱に入れて輸送してください。

参考

- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
  ☞ 63 ページ「印刷結果のトラブル」
- 輸送時にインクカートリッジに衝撃が加えられると、輸送後に本製品がインクカートリッジを認識できなくなることがあります。このときは、インクカートリッジをセットし直してください。

持ち運ぶ場合

本製品を持ち運ぶときは、以下の手順に従って持ち運びができる状態にしてください。

ステップ 1　本製品から Bluetooth ユニットやメモリーカード、外部記憶装置を取り外し、用紙を取り除く

!重要

Bluetooth ユニットは、ユニット本体を持ってまっすぐ引き抜いてください。ストラップを引っぱって抜くとユニットが破損するおそれがあります。

ステップ 2　電源をオフにする

ステップ 3　排紙トレイを取り外す

ステップ 4　オートシートフィーダーを閉じる

つづき

付録

ステップ **5** 液晶ディスプレイが上の位置にあるときは、下に移動させる

液晶ディスプレイの角度が斜めになっていたら、元の位置に戻してください。

ステップ **6** 電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを外す

パソコンと接続している場合は、ケーブルを取り外します。

! 重要

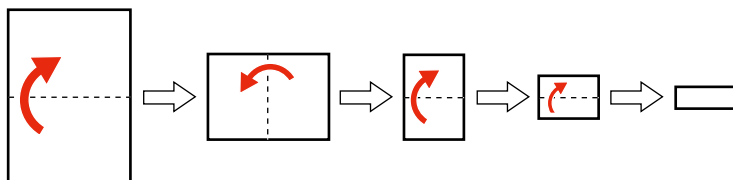
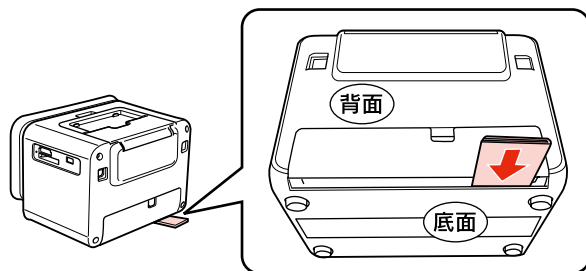
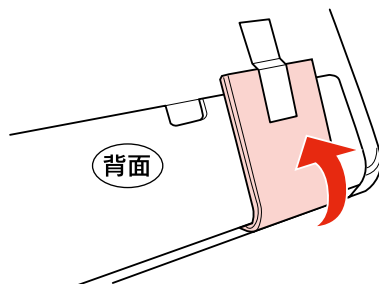
電源ランプが緑色に点灯しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
本製品の故障の原因になります。電源ランプが消灯およびオレンジ色に点灯しているときは、電源プラグをコンセントから抜いても問題ありません。

ステップ **7** 取っ手を持って運ぶ

輸送する場合

安全に輸送するために、以下の手順で普通紙（保護材）をセットし、輸送中にインクカートリッジが動かないように固定してください。

ステップ **1** 前ページ「持ち運ぶ場合」のステップ 1 ～ 6 を参照し、持ち運びができる状態にする

ステップ **2** A4 サイズの普通紙を以下のように 4 回折る

ステップ **3** 折った普通紙を本製品底面のすき間から右側の端に合わせて水平に差し込み、押し込めるところまで押し込む

ステップ **4** 普通紙を折り曲げ、テープで固定する

ステップ **5** 製品の入っていた箱に水平に入れる

付録

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポート

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のページでご案内しています。

☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

■ マニュアルデータのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

< http://www.epson.jp/support/ >

故障かな？と思ったら（お問い合わせの前に）

■ お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。

☞59 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」

☞【ヘルプ】ボタンー「ヘルプの目次」

☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	E-830
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。 EPSON 製造番号 *XXXXXXXXX* 製造番号
③どのような操作	□メモリーカードから印刷　□パソコンから印刷 □外部機器（携帯電話やスマートフォンなど）から印刷 □その他（　）
④エラー表示	□液晶ディスプレイ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑤用紙の種類	□写真用紙　□ハガキ　□その他（　）
⑥用紙のサイズ	□ハガキ　□Ｌ判　□その他（　）

■ お問い合わせ窓口

本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター

☞ 裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

修理 / アフターサービスについて

■ 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■ 補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。

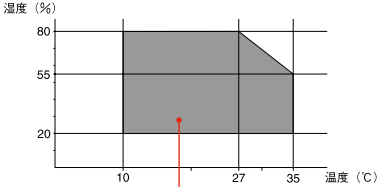
なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

※ 改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■ 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス （ドア to ドアサービス）	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台（税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス （デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。
持込修理サービス （クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（裏表紙の一覧表でご覧ください。）
- エプソンのホームページ< http://www.epson.jp/support/ >

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがありますが、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

製品仕様

総合仕様

保管時の環境	温度：－ 20℃～ 40℃ 湿度：5%～ 85%（非結露）
動作時の環境	温度：10℃～ 35℃ 湿度：20%～ 80%（非結露） 湿度（%） 80 55 20 10 27 35 温度（℃） この範囲で使用してください
製品質量	本体：約 2.6kg（インクカートリッジ、AC アダプター、キーボード、排紙トレイを除く） キーボード：約 0.4kg（乾電池除く）
製品外形寸法 ※ゴム脚、背面突起部、取っ手を含む。	本体：幅 235mm ×奥行き 192mm ×高さ 158mm（収納時＊1） 幅 235mm ×奥行き 319mm ×高さ 203mm（使用時＊2） ＊ 1：取っ手を前に倒した状態 ＊ 2：排紙トレイを取り付けた状態 キーボード：幅 262mm ×奥行き 24mm ×高さ 147mm
ノズル配列	90 ノズル× 4 色（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）
最高解像度	5760＊× 1440dpi ＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	2pl（ピコリットル）
インターフェイス	Hi-Speed USB × 2（パソコン接続用、外部記憶装置接続 /PictBridge/ Bluetooth 用） IrDA（Ver.1.3 準拠、IrSimple ™対応）
内蔵メモリー保存可能枚数	約 100 枚（2MB 画像データの場合）
Bluetooth 通信（通信距離や対応プロトコルはヘルプを参照してください）	
通信方式	Bluetooth 標準規格 Ver.2.0+EDR
出力	Bluetooth 標準規格 PowerClass2
周波数	2.4GHz 帯
液晶ディスプレイ	
画面サイズ	7.0 型
表示解像度	800 × 480 ピクセル
視野角	左右 65 度、上下 55 度
バックライト寿命	約 20000 時間

電気関係仕様

＜ AC アダプター電気仕様＞

型名	A431H
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 – 60Hz
定格電流	0.7A
定格電力	29W
出力	DC42V、0.6A

＜プリンター電気仕様＞

<table>
<tr><td>DC 定格入力電圧
（AC アダプター使用時）</td><td colspan="4">DC42V</td></tr>
<tr><td>DC 定格入力電流
（AC アダプター使用時）</td><td colspan="4">0.4A</td></tr>
<tr><td rowspan="3">AC100V
入力</td><td colspan="3">消費電力</td><td rowspan="2">定格入力電流</td></tr>
<tr><td>連続印刷時</td><td>スリープモード</td><td>主電源オフ</td></tr>
<tr><td>15.0W</td><td>6.5W</td><td>0.2W
（キーボードから電源オフ：2.5W）</td><td>0.4A
（最大 0.5A）</td></tr>
</table>

スリープモード仕様

- 本製品の操作を 3 分以上行わないと、自動的にスライドショーが実行されます（最後に選択された［フォトスライドショー］を表示します）。
  以下の場合はスライドショーに切り替わりません。
  - プリンターが動作しているとき（印刷時、保存時、ノズルチェック時）
  - エラーが表示されているとき
- 印刷予約はできません。
- 写真が認識されていないときは、［フォトスライドショー］の［時計 1］が表示されます。
- 【電源】ボタンと【シフト】キー以外の任意のボタンを押すと、スライドショーがキャンセルされ、スライドショーが始まる直前の画面が表示されます。
- パソコン接続中は自動スライドショーが表示されません。

文字入力仕様

＜入力＞

キー配列	50 音配列＋数値入力用キー
入力方法	ローマ字入力、かな入力
変換方式	単漢字変換

＜文字種＞

漢字	JIS 第 1 水準：2965 文字、JIS 第 2 水準：3390 文字、 JIS 第 3 水準＋ JIS 第 4 水準：150 文字
ひらがな	83 文字（全角）
カタカナ	86 文字（全角）
数字	10 文字（全角）
アルファベット	52 文字（全角）
記号	363 文字（全角）

ハガキの仕様

＜通信面収録機能＞

	デザイン	背景	イラスト	イラスト文字	定型文＊[2]
年賀状＊[1]	876 種類	785 種類	412 種類	512 種類	46 種類
暑中見舞い／ 残暑見舞い	53 種類	50 種類	21 種類	42 種類	12 種類
年賀状への返礼	6 種類	4 種類	5 種類	3 種類	5 種類
喪中ハガキ	6 種類	3 種類	6 種類	4 種類	11 種類
喪中見舞い	6 種類	3 種類	5 種類	3 種類	4 種類
寒中見舞い／ 余寒見舞い	6 種類	5 種類	4 種類	6 種類	6 種類
行事（イベント）	88 種類	86 種類	57 種類	75 種類	16 種類
誕生日祝い	49 種類	44 種類	18 種類	42 種類	9 種類
結婚・出産	43 種類	41 種類	23 種類	38 種類	14 種類
挨拶・メッセージ	97 種類	96 種類	21 種類	76 種類	12 種類
報告・お知らせ	25 種類	25 種類	4 種類	13 種類	11 種類
ディズニーキャラクター 年賀状	20 種類	20 種類	－	－	93 種類
その他 _ 実用	54 種類	52 種類	9 種類	11 種類	14 種類

＊ 1：年により選択できる種類が異なります。

＊ 2：文字数制限を超えた文字は表示できません（文字数制限は、文章枠の大きさにより異なります）。

<辞書機能>

内蔵辞書数	単漢字辞書：12,636 語
	付属語辞書：724 語
	変換補正辞書：665 語
	自立語辞書（地名）：87,299 語
	自立語辞書（人名：姓）：26,908 語
	自立語辞書（人名：名）：18,272 語
	自立語辞書（その他）：67,112 語
	標準予測辞書（地名）：3,897 語
	標準予測辞書（人名：姓）：3,287 語
	標準予測辞書（人名：名）：3,230 語
	標準予測辞書（その他）：109,772 語
郵便番号辞書数	2012 年 4 月時点の日本郵便発行郵便番号データ

<住所録機能>

宛名登録件数	1000 件
メモリーカードなどから読み込みできる住所録データの形式	csv 形式、cn2 形式
差出人登録件数	5 件

<ハガキ作成文字仕様>

フォント	行書体、明朝体、ゴシック体、角ゴシック体、丸ゴシック体
文字装飾（通信面のみ）	太字、斜体、影付、縁取り
文字色	宛名面：1 色（黒のみ） 通信面：40 色
文字方向	横書き、縦書き

※［思い出の一枚アルバム印刷］ではフォント、文字装飾、文字方向が変更できません。文字色は 35 色から選べます。

<作成データ保存機能>

通信面	最大 10 件
宛名面	1 件

住所録の読み込み可能項目一覧

読み込んだデータは、グループ 1 に取り込みます。

本製品の項目名	読み込み可能な項目名					
名前＊1＊3	名前	氏名	−	−	−	−
フリガナ＊1	ふりがな	フリガナ	ﾌﾘｶﾞﾅ	氏名読み	−	−
敬称＊2	敬称	氏名敬称	−	−	−	−
連名 1	連名	連名1	連名 1＊4	氏名 (連名1)	自宅連名 1＊4	−
連名 1 敬称＊2	連名1敬称	連名敬称	敬称 (連名1)	敬称 1＊4	自宅連名敬称 1＊4	−
連名 2	連名2	連名 2＊4	氏名 (連名2)	自宅連名 2＊4	−	−
連名 2 敬称＊2	連名2敬称	敬称 (連名2)	敬称 2＊4	自宅連名敬称 2＊4	−	−
郵便番号	〒	郵便番号	〒 (自宅)	自宅 7 桁〒＊4	自宅郵便番号	自宅〒
住所 1 行目	住所 1＊4	住所1	住所 1 (自宅)＊4	自宅住所	自宅住所 1＊4	自宅住所1
住所 2 行目	住所 2＊4	住所2	住所 2 (自宅)＊4	自宅住所 2＊4	自宅住所2	−
会社名	会社名	会社名 (勤務先)	−	−	−	−
部署名	部署名	部署1	部署名 1 (勤務先)＊4	所属 1＊4	部署名1	−
役職名	役職名	役職名 (勤務先)	役職	−	−	−

＊ 1：項目名（名前とフリガナ）がない宛名データ（csv ファイル）は読み込めません。
＊ 2：本製品で持つ 12 種類以外の値が入っている場合は、「様」で読み込まれます。
＊ 3：姓が 5 文字、名が 5 文字以上の場合は、6 文字以降の文字は表示されません。
＊ 4：半角数字です。「＊ 4」が付いていない数字は全角です。括弧はすべて半角です。

宛名 / 差出人登録の入力項目

【表示】ボタンを押して、個人宛、会社宛の入力画面を切り替えます。

個人宛

項目	入力例	備考
姓*	山田	姓を入力
名*	太郎	名を入力
フリガナ	ヤマダ タロウ	姓と名を入力
敬称	様	【▶】ボタンで選択
郵便番号*	3990011	数字だけ入力
住所 1 行目*	長野県 xx 市	番地まで
住所 2 行目*	エプソンハイツ	マンション名等
連名 1 *	花子	［花子　次郎］のように全角スペースで区切って入力することで複数入力可能
連名 1 敬称	様	【▶】ボタンで選択
連名 2 *	次郎	［花子　次郎］のように全角スペースで区切って入力することで複数入力可能
連名 2 敬称	様	【▶】ボタンで選択
グループ	友人	【▶】ボタンで選択
電話番号 1	0263112233	かな、または英数字を入力
電話番号 2	09011223344	かな、または英数字を入力

会社宛

項目	入力例	備考
会社名	セイコーエプソン	会社名を入力
部署名	設計部	部署名を入力
役職名	課長	役職名を入力
姓*	山田	姓を入力
名*	太郎	名を入力
フリガナ	ヤマダ タロウ	姓と名を入力
敬称	様	【▶】ボタンで選択
郵便番号*	3990011	数字だけ入力
住所 1 行目*	長野県 xx 市	住所を入力
住所 2 行目*	エプソンハイツ	マンション名等
グループ	友人	【▶】ボタンで選択
電話番号 1	0263112233	かな、または英数字を入力
電話番号 2	09011223344	かな、または英数字を入力

＊：差出人の登録も同様です。

※エコーハガキ、オリジナルハガキの差出人は、［姓］［名］［住所 1 行目］［住所 2 行目］のみ印刷されます。

※差出人の登録では［連絡先 1 行目］［連絡先 2 行目］［メモ］が入力できます。［メモ］は印刷されません。

※［会社名］［部署名］［役職名］は、差出人の登録では［肩書き］と表示されます。

※［ 姓 ］と［ 名 ］の備考欄に、スペース（空白）は入力できません。

付録

機能と用紙 / レイアウトの対応表

それぞれの機能について設定できる用紙種類、用紙サイズ、レイアウト項目を説明しています。

		選んで印刷 / すべて印刷（1 面）	すべて印刷（インデックス）	レイアウト印刷	思い出のサイン印刷
用紙種類	写真用紙エントリー	○	○	○	○
	写真用紙	○	○	○	○
	写真用紙クリスピア	○	○	○	○
	郵便光沢ハガキ	○	○	○	○
	郵便 IJ/ 郵便ハガキ	○	○	○	○
用紙サイズ	L 判	○	○	○	○
	KG サイズ	○	○	○	○
	ハガキ	○	○	○	○
	ハイビジョンサイズ* 1	○	−	−	−
	カード* 1	○	−	−	−
	フォトシール* 1	−	−	○	−
レイアウト	1 面フチなし	○	−	−	−
	1 面フチあり	○	−	−	−
	上半分* 4	○	−	−	−
	2 面	−	−	○	−
	4 面	−	−	○	−
	8 面	−	−	○	−
	16 面	−	−	○	−
	1 面フリーカット* 3	−	−	○	−
	2 面フリーカット* 3	−	−	○	−
	4 面フリーカット* 3	−	−	○	−
	9 面フリーカット* 3	−	−	○	−
	16 面フリーカット* 3	−	−	○	−
	16 面ミニフォト* 5	−	−	○	−
	インデックス（20 面）	−	○	−	−
	日付なし	○	−	−	−
	日付あり	○	−	−	−

		フレーム印刷	お好み写真サイズ印刷	フォトスライドショー	思い出の一枚アルバム印刷
用紙種類	写真用紙エントリー	○	○	○	○
	写真用紙	○	○	○	○
	写真用紙クリスピア	○	○	○	○
	郵便光沢ハガキ	○	○	○	○
	郵便 IJ/ 郵便ハガキ	○	○	○	○
用紙サイズ	L 判	○	○	○	○
	KG サイズ	○	○	○	○
	ハガキ	○	○	○	○
	ハイビジョンサイズ＊1	○＊2	○	○	－
	カード＊1	○	○	○	－
	フォトシール＊1	○＊3	○＊3	－	－
レイアウト	1 面フチなし	○	－	○	－
	1 面フチあり	○	－	○	－
	上半分＊4	－	－	○	－
	2 面	－	－	－	－
	4 面	－	－	－	－
	8 面	－	－	－	－
	16 面	－	－	－	－
	1 面フリーカット＊3	○	－	－	－
	2 面フリーカット＊3	○	－	－	－
	4 面フリーカット＊3	○	－	－	－
	9 面フリーカット＊3	○	－	－	－
	16 面フリーカット＊3	○	－	－	－
	16 面ミニフォト＊5	－	－	－	－
	インデックス（20 面）	－	－	－	－
	日付なし	－	－	－	－
	日付あり	－	－	－	－

＊ 1：用紙種類の設定はできません。
＊ 2：ハイビジョンサイズ対応のフレームは内蔵していません。エプソンのホームページからハイビジョンサイズの P.I.F. フレームをダウンロードした後に、Epson PRINT Image Framer Tool を使用して P.I.F. フレームをメモリーカードに保存してください。
＊ 3：フォトシールフリーカットのみ対応
＊ 4：ハガキのみ対応
＊ 5：ミニフォトシールのみ対応
※8 面以上のレイアウトでは、印刷確認画面で写真は表示されません。
※「インクカートリッジ＋写真用紙セット」（ICCL45V/ICCL45BV）に付属の L 判写真用紙は、「写真用紙エントリー<光沢> L 判」です。
※設定メニューの［外部機器印刷設定］は、上記すべての項目が選べます。

付録

印刷できる用紙

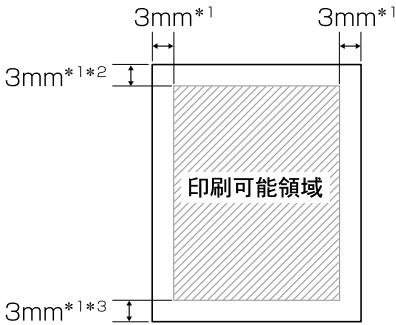
対応用紙以外を使用すると、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できないことがあります。**特に、コピー用紙やメモ用紙などの薄い紙は本体に詰まり、故障の原因になりますので使用しないでください。**

	用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
エプソン製専用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞＊5	L 判	20 枚	より光沢のある面
		KG サイズ	20 枚	
	写真用紙＜光沢＞＊5	L 判	20 枚	
		KG サイズ	20 枚	
		カードサイズ	20 枚	
		ハイビジョンサイズ	20 枚	
	写真用紙＜絹目調＞＊5	L 判	20 枚	
	写真用紙＜絹目調＞はがき＊1＊5	ハガキ	20 枚	両面
	写真用紙エントリー＜光沢＞＊5	L 判	20 枚	より光沢のある面
		KG サイズ	20 枚	
	フォトシール フリーカット	ハガキ（全面）	1 枚	白い面
	ミニフォトシール	ハガキ（16 分割）	1 枚	用紙の右上が切り取られている面
市販の用紙	郵便ハガキ（インクジェット紙）＊1＊2＊3	ハガキ	20 枚	両面
	郵便ハガキ＊1＊2＊3＊4			
	郵便光沢ハガキ＊1＊2＊3			

（2012 年 6 月現在）

＊ 1：うまく給紙できないときは、付属のハガキ用給紙補助シートを使用して 1 枚ずつセットしてください。
＊ 2：郵便事業株式会社製
＊ 3：用紙は反りを直してからセットしてください。
＊ 4：プリンターの［用紙種類］の設定で［郵便 IJ/ 郵便ハガキ］を選択してください。
＊ 5：Epson Color 対応用紙です。以下の条件を満たすと、自動的に Epson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されます。

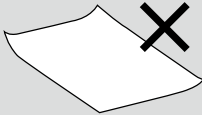
- ［設定］メニューの［プリンターの設定］－［自動画質補正］で［オートフォトファイン！EX］を選択する
- Epson Color 対応用紙を使用し、［用紙種類］を正しく設定する

印刷領域

＊ 1：4 辺フチなし時は 0mm
＊ 2：ハガキ宛名面は 11mm
＊ 3：ハガキ宛名面、ミニフォトシールは 17mm

用紙をセットする前に

よりきれいに印刷するために、エプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

■ 使用できない用紙

次のような用紙はセットしないでください。紙が詰まり、故障の原因になります。

- 角が反っている用紙
- シールなどを貼った用紙

- 丸まっている用紙 / 反っている用紙

- 破れている用紙 / 切れている用紙
- 写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- 普通紙（コピー用紙やメモ用紙などの薄い紙）

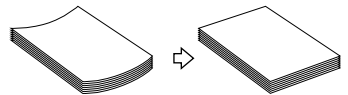
付録

■ 用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。

■ ハガキに印刷するときは

- ハガキの宛名面に印刷するときは、先に通信面に印刷してから宛名面に印刷してください。
- ハガキをうまく給紙できないときは、反りを修正してください。また、複数枚セットしているときは枚数を減らしてください。それでも給紙できないときは、付属のハガキ用給紙補助シートを使用して 1 枚ずつ給紙してください。
- 通信面の印刷が終わって宛名面に印刷するときは、しばらく乾かした後、反りを修正して平らにしてください。

- 郵便ハガキの宛名面に印刷するときは、下端に 17mm の余白ができます。そのため、ハガキの種類によっては差出人の郵便番号枠に印刷できないものもあります。

■ 試し印刷をしよう

使用する用紙によって印刷の仕上がりが異なりますので、大量に印刷する際は、事前に試し印刷を行うことをお勧めします。

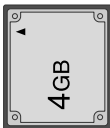
対応メモリーカード

!重要

- xD-Picture Card は FAT32 でフォーマットしないでください。本製品でデータを書き込めなくなります。
- 下記以外のカード類は本製品で使用しないでください。本製品やカードの破損の原因になるおそれがあります。

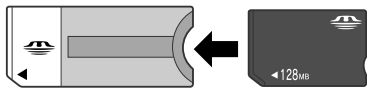
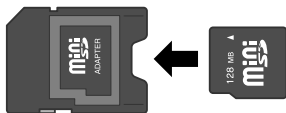
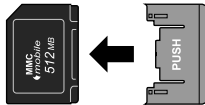
- カードスロットの対応電圧は、以下の通りです。
  - 3.3V/5V 兼用メディアへは 3.3V を供給
  - 供給電流は最大 500mA
  - 5V タイプのメモリーカードは非サポート

下記は 2012 年 6 月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページの「よくあるご質問(FAQ)」でご確認ください。
< http://www.epson.jp/faq >

お使いのメモリーカードを表の中から探して、以下の点を確認します。
- カードアダプターが必要なメモリーカードか
- 差し込むカードスロットは上段スロットか下段スロットか

■ カードスロットに直接差し込めるメモリーカード

挿入方向

上段スロット		サポートする最大容量
	• xD-Picture Card ™ • xD-Picture Card ™ Type M • xD-Picture Card ™ Type M+	2GB
	• メモリースティック (メモリーセレクト機能付き含む) • マジックゲートメモリースティック (著作権保護機能は非サポート)	128MB
	• メモリースティック PRO (著作権保護機能、高速転送機能は非サポート)	32GB
	• SD メモリーカード	2GB
	• SDHC メモリーカード	32GB
	• SDXC メモリーカード	64GB
	• マルチメディアカード (MMC)	32GB
	• MMC Plus	32GB

挿入方向

下段スロット		サポートする最大容量
	・コンパクトフラッシュ （3.3V、メモリーカードのみ）	32GB
	・マイクロドライブ	6GB

■ カードアダプターが必要なメモリーカード

挿入方向

上段スロット		サポートする最大容量
メモリースティックサイズの専用アダプターを使用*	・メモリースティック Duo	128MB
	・メモリースティック PRO Duo （著作権保護機能、高速転送機能は非サポート） ・メモリースティック PRO-HG Duo ・マジックゲートメモリースティック Duo （著作権保護機能は非サポート） ・メモリースティック micro	32GB
SD メモリーカードまたは MMC カードサイズの専用アダプターを使用*	・miniSD カード ・microSD カード	2GB
	・miniSDHC カード ・microSDHC カード	32GB
	・MMC micro	32GB
マルチメディアカードサイズの専用アダプターを使用*	・マルチメディアカードモバイル（RS-MMC）	32GB

＊：必ず専用アダプターを取り付けてから本製品に差し込んでください。カードアダプターは本製品に同梱されていません。

付録

本製品に接続できる外部記憶装置

使用できる外部記憶装置と、外部記憶装置にセットできるメディアは下表の通りです。ただし、以下の条件の外部記憶装置は使用できません。

- 専用のドライバーが必要なもの
- セキュリティー（パスワード・暗号化）機能付きのもの
- USB ハブ機能が内蔵されているもの

また、すべての動作を保証するものではありません。詳しくは、エプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp ＞

外部記憶装置	外部記憶装置にセットするメディア
USB フラッシュメモリー /HDD *	• FAT/FAT32（サポートする最大容量 2TB）
CD-R ドライブ* DVD-R ドライブ*	• CD-R 650MB、700MB • DVD-R 4.7GB ※CD-RW、DVD+R、DVD±RW、DVD-RAM には対応していません。

＊：バスパワーでの電源供給はできません。必ず AC アダプターを接続してお使いください。

外部記憶装置の接続方法はヘルプをご覧ください。
①【ヘルプ】ボタンを押す
②【表示】ボタンを押して［ヘルプの目次］を表示
③［外部機器（USB メモリー、携帯電話、デジタルカメラなど)］の［USB メモリーや外付け HDD の接続方法がわからない］を選ぶ

対応画像ファイル

デジタルカメラ	DCF＊[1] Version1.0 または 2.0＊[2] 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF＊[1] Version1.0 または 2.0＊[2] 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG＊[3] 形式
有効画像サイズ	横 80 ～ 9200 ピクセル、縦 80 ～ 9200 ピクセル
最大ファイル数	9999 個

＊ 1：DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。

＊ 2：内蔵メモリーに保存されている画像には対応していません。

＊ 3：Exif Version2.3 準拠。

※本製品で認識できない画像ファイルは液晶ディスプレイ上に「？」マークで表示されます。また、多面レイアウト、インデックス印刷では、空白で印刷されます。

※デジタルカメラでの撮影後、パソコンのアプリケーションなどでファイル保存し直された写真データは、ファイル保存した日付で表示されることがあります。

ダイレクト印刷仕様

デジタルカメラから USB 接続でダイレクトプリントを行う際は、以下の点にご注意ください。

対応規格

- PictBridge

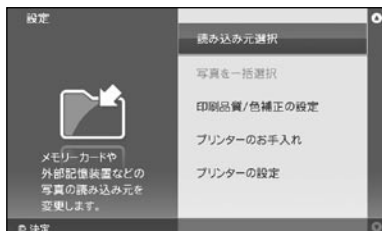
注意

- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。
- 印刷の設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されます。ただし、「標準設定」＊[1] などを選択した場合やデジタルカメラ側で設定できない機能については、本製品側の設定が反映されます。なお、設定内容が本製品の仕様上実現不可能な組み合わせの場合は、実現可能な組み合わせに自動調整して印刷されます（この調整結果が本製品側の設定値と一致するとは限りません）。
- セピアまたはモノクロで印刷したい場合は、本製品側でセピア印刷またはモノクロ印刷の設定をしてください。デジタルカメラ側で「プリント効果：イメージオプティマイズ」＊[2] の設定ができる場合は、「標準設定」＊[1] に設定してください。
- TIFF 画像の印刷はできません。
- 1.8m 以下の長さの USB ケーブルを使用することをお勧めします。

＊ 1：本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります。
例：「標準設定」「プリンター指定」など）

＊ 2：色合いなどの調整をする設定項目（設定項目名はデジタルカメラによって異なります。
例：「プリント効果：イメージオプティマイズ」「印刷補正」など）

設定項目一覧

【設定】ボタンを押すと設定画面が表示され、印刷の設定、本体の設定や調整ができます。

画面によっては、表示されない項目もあります。

■ 読み込み元選択

設定項目	設定値	説明
写真の読み込み元を変更	メモリーカード*	写真の読み込み元を選択します。読み込んだ写真を印刷やフォトスライドショーに使用します。
	外部記憶装置*	
	内蔵メモリー	
フォルダー選択	−	外部記憶装置に複数のフォルダーが存在するときに表示されます。フォルダー名の 001 ～ 999 の中から選択してください。

＊：セットされていない場合や写真が認識できない場合は選択できません。

■ 写真を一括選択

［選んで印刷］と［レイアウト印刷］の写真選択画面でのみ設定可能です。

設定項目	設定値	説明
同じ日付の写真をすべて選択	−	選択した日付の写真をすべて選択します。
同じ月の写真をすべて選択	−	選択した月の写真をすべて選択します。
すべての写真を選択	−	写真をすべて選択します。

■ 印刷品質 / 色補正の設定

下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。

設定項目	設定値	説明
自動画質補正＊1	オートフォトファイン！EX	写真を最適な色合いに自動補正して印刷します。
	P.I.M.	
	なし	
補正モード選択＊1	標準	［自動画質補正］で［オートフォトファイン！EX］を選択すると設定できます。写真に適した補正モードを選択します。
	人物	
	風景	
	夜景	
印刷品質＊1＊2	標準	印刷品質を設定します。
	きれい	
シャープネス＊1	シャープネス強	写真のシャープさを調整して印刷します。
	シャープネス弱	
	標準	
	ソフトフォーカス弱	
	ソフトフォーカス強	
赤目補正＊1	オフ	赤目になっている写真の補正をする（オン）・しない（オフ）を選択します。
	オン	
カラー設定	なし	写真に加える特殊効果をなし、モノクロ、セピアから選択します。
	モノクロ	
	セピア	

＊１：インデックス印刷のみ設定値は反映されません。
＊２：シール用紙（フォトシールフリーカット / ミニフォトシール）のみ設定値は反映されません。

■ プリンターのお手入れ

設定項目	設定値	説明
インク残量確認	―	インク残量を確認できます。
ノズルチェック	―	印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されるときは、ノズルチェック機能を使ってノズルが目詰まりしていないか確認します。
ヘッドクリーニング	―	プリントヘッドのノズルをクリーニングします。
ギャップ調整	―	印刷結果がぼやけているときや、縦の罫線がガタガタになるときに実行します。
クリーニングシート通紙	―	給紙がうまくいかないときは、クリーニングシートを使ってローラーをクリーニングします。

■ プリンターの設定

下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。

設定項目	設定値	説明
フチなしはみ出し量設定	標準	フチなし印刷時のはみ出し量を調整します。
	少ない	
	より少ない	
文字合成印刷	オフ	デジタルカメラで設定した文字を写真に入れて印刷する（オン）・しない（オフ）を選択します。
	オン	
ミニフォトシール位置調整	上 2.5mm ～ 0.0mm ～下 2.5mm	ミニフォトシールに印刷するときの位置調整を行います。
	右 2.5mm ～ 0.0mm ～左 2.5mm	
内蔵メモリー保存方法	毎回確認する	印刷後にプリンター本体に写真を保存するかを設定します。
	保存する	
	保存しない	
外部機器印刷設定	用紙サイズ	赤外線通信など外部機器から印刷するときに、この設定が適用されます。
	用紙種類	
	レイアウト	
	カラー設定	
	自動画質補正	
	補正モード選択	
	日付印刷設定	
	文字合成印刷	
	印刷品質	
	赤目補正	
Bluetooth/IrDA 設定	BT 本体番号（1 ～ 0）	Bluetooth 通信に関する設定です。プリンターに Bluetooth ユニットがセットされているときに表示されます。
	BT 通信モード（パブリック / プライベート / ボンディング）	
	BT 暗号化（オン / オフ）	
	パスキー 0000 ～ 9999	セキュリティーを確保するためのキーです。任意の 4 桁で設定します。赤外線通信ではパスキー入力が必要です。
	デバイスアドレス	Bluetooth 通信時に使用するアドレスです。プリンターに Bluetooth ユニットがセットされているときに表示されます。

設定項目	設定値	説明
日時設定	24 時間表示	現在の日付 / 時刻を設定します。
	12 時間表示	
タイマー設定	電源オン設定	本製品の電源を自動でオン / オフする時刻を設定します。 自動電源オフを設定した時間になると本製品が休止状態になります（主電源はオフになりません）。 また、主電源がオフの場合は自動電源オン機能は有効になりません。
	電源オフ設定	
画面の明るさ調整	11 〜 1	液晶ディスプレイの明るさを調整します。
初期設定に戻す	ー	各設定を購入前の状態に戻します。 ただし、ギャップ調整、日時設定、自動電源オン / オフ設定などの値はリセットされません。

文字入力

文字入力のしかた

文字の入力や変換、削除などの方法を説明します。

ひらがなの入力（かな入力モード）

【かな / ローマ字】キーを押して、画面の右上に［かな］と表示させます。

■「ば」、「ぱ」、「っ」などを入力するときは

キー上に表示がない文字を入力するときは、下記を参考に入力してください。

文字例	入力方法
ば	【は】→【゛】
ぱ	【は】→【゜】
っ	【シフト】＋【つ】

※「A → B」は、A を押した後に B を押します。
「A ＋ B」は、A を押したまま B を押します。

ひらがなの入力（ローマ字入力モード）

【かな / ローマ字】キーを押して、画面の右上に［ローマ字］と表示させます。

☞97 ページ「ローマ字入力対応表」

英字の入力

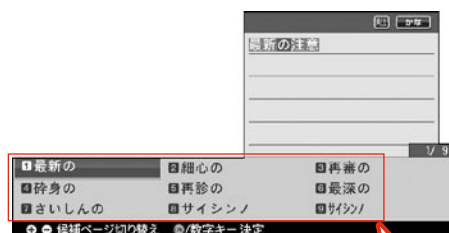
【英字 大 / 小】キーを押して、画面の右上に［英字 大］または［英字 小］と表示させます。
押すたびに大文字 / 小文字が切り替わります。

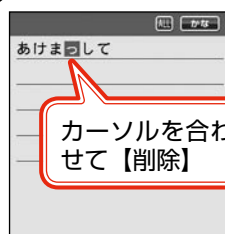
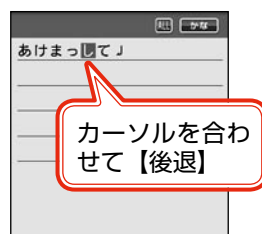
「英字小」の設定で大文字を入力するとき、または「英字大」の設定で小文字を入力するときは、【シフト】キーを押したままアルファベットキーを押します。

記号の入力

キーボードに表示がある記号は、英字入力またはローマ字入力モードで入力できます。かな入力モードでは入力できません。
その他の記号は、【記号 / 漢字】キーを押して表示される候補から選びます。

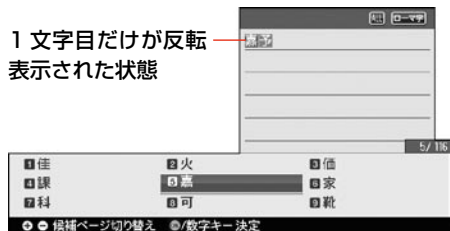
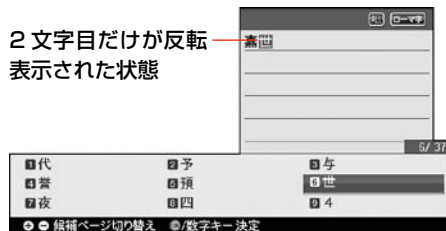
漢字 / カタカナに変換

ひらがなを入力して【スペース / 変換】キーを押すと、画面下部に予測変換候補が表示されます。もう一度【スペース / 変換】キーを押すと、入力した文字の変換候補が表示されます。
【1】～【9】キーを押すと変換されます。また、【+】【−】ボタンで候補ページを切り替えます。

文字を削除

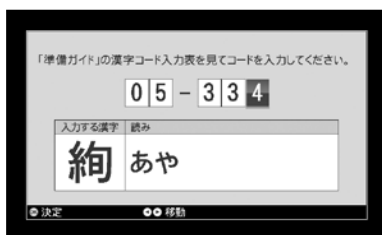
削除する文字に【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでカーソルを合わせ、【削除】キーを押します。

削除する文字の直後の文字に【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでカーソルを合わせ、【後退】キーを押します。

文字を追加

追加したい箇所の直後の文字に【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでカーソルを合わせ、文字を入力します。

漢字がうまく変換できないとき

【スペース / 変換】キーを押しても正しく変換されない漢字があるときは、【シフト】キーを押したまま【◀】ボタンを押して、目的の漢字を 1 文字ずつ変換候補から選び変換します。

読み方の分からない漢字を入力

101 ページの「漢字コード入力表」で、列と行の数字を確認します。
【記号 / 漢字】キーを 2 度押すと、コード入力画面が表示されます。該当のコード（数字）を入力すると、漢字と読みが表示されます。

漢字コード入力表の、列の数字 2 桁を入力してから、行の数字 3 桁を入力してください。

ローマ字入力対応表

【→】：キーを押した後別のキーを押す操作を示しています。
（例：K → A　K を押した後 A を押す）

あ	ア	い	イ	う	ウ	え	エ	お	オ
A		I Y→I		U W→U		E		O	
か	カ	き	キ	く	ク	け	ケ	こ	コ
K→A C→A		K→I		K→U C→U Q→U		K→E		K→O C→O	
さ	サ	し	シ	す	ス	せ	セ	そ	ソ
S→A		S→I S→H→I		S→U		S→E C→E		S→O	
た	タ	ち	チ	つ	ツ	て	テ	と	ト
T→A		T→I C→H→I		T→U T→S→U		T→E		T→O	
な	ナ	に	ニ	ぬ	ヌ	ね	ネ	の	ノ
N→A		N→I		N→U		N→E		N→O	
は	ハ	ひ	ヒ	ふ	フ	へ	ヘ	ほ	ホ
H→A		H→I		H→U F→U		H→E		H→O	
ま	マ	み	ミ	む	ム	め	メ	も	モ
M→A		M→I		M→U		M→E		M→O	
や	ヤ	ゐ*1	ヰ*1	ゆ	ユ	ゑ*1	ヱ*1	よ	ヨ
Y→A		W→I I		Y→U		W→E→I E		Y→O	
ら	ラ	り	リ	る	ル	れ	レ	ろ	ロ
R→A		R→I		R→U		R→E		R→O	
わ	ワ	を	ヲ	ん	ン				
W→A		W→O		N→N N→子音					

＊ 1：入力後、【スペース / 変換】キーを押して表示される変換候補の中から選択

が	ガ	ぎ	ギ	ぐ	グ	げ	ゲ	ご	ゴ
G→A		G→I		G→U		G→E		G→O	
ざ	ザ	じ	ジ	ず	ズ	ぜ	ゼ	ぞ	ゾ
Z→A		Z→I J→I		Z→U		Z→E		Z→O	

だ	ダ	ぢ	ヂ	づ	ヅ	で	デ	ど	ド
D→A		D→I		D→U		D→E		D→O	
ば	バ	び	ビ	ぶ	ブ	べ	ベ	ぼ	ボ
B→A		B→I		B→U		B→E		B→O	
ぱ	パ	ぴ	ピ	ぷ	プ	ぺ	ペ	ぽ	ポ
P→A		P→I		P→U		P→E		P→O	

きゃ	キャ	きぃ	キィ	きゅ	キュ	きぇ	キェ	きょ	キョ
K→Y→A		K→Y→I		K→Y→U		K→Y→E		K→Y→O	
ぎゃ	ギャ	ぎぃ	ギィ	ぎゅ	ギュ	ぎぇ	ギェ	ぎょ	ギョ
G→Y→A		G→Y→I		G→Y→U		G→Y→E		G→Y→O	
くぁ	クァ	くぃ	クィ	くぅ	クゥ	くぇ	クェ	くぉ	クォ
Q→A K→W→A Q→W→A		Q→I Q→W→I Q→Y→I		Q→W→U		Q→E Q→W→E Q→Y→E		Q→O Q→W→O	
ぐぁ	グァ	ぐぃ	グィ	ぐぅ	グゥ	ぐぇ	グェ	ぐぉ	グォ
G→W→A		G→W→I		G→W→U		G→W→E		G→W→O	
しゃ	シャ	しぃ	シィ	しゅ	シュ	しぇ	シェ	しょ	ショ
S→Y→A S→H→A		S→Y→I		S→Y→U S→H→U		S→Y→E S→H→E		S→Y→O S→H→O	
じゃ	ジャ	じぃ	ジィ	じゅ	ジュ	じぇ	ジェ	じょ	ジョ
J→Y→A Z→Y→A J→A		J→Y→I Z→Y→I		J→Y→U Z→Y→U J→U		J→Y→E Z→Y→E J→E		J→Y→O Z→Y→O J→O	
ちゃ	チャ	ちぃ	チィ	ちゅ	チュ	ちぇ	チェ	ちょ	チョ
C→Y→A T→Y→A C→H→A		C→Y→I T→Y→I		C→Y→U T→Y→U C→H→U		C→Y→E T→Y→E C→H→E		C→Y→O T→Y→O C→H→O	
ぢゃ	ヂャ	ぢぃ	ヂィ	ぢゅ	ヂュ	ぢぇ	ヂェ	ぢょ	ヂョ
D→Y→A		D→Y→I		D→Y→U		D→Y→E		D→Y→O	
つぁ	ツァ	つぃ	ツィ	―	―	つぇ	ツェ	つぉ	ツォ
T→S→A		T→S→I		―		T→S→E		T→S→O	
てゃ	テャ	てぃ	ティ	てゅ	テュ	てぇ	テェ	てょ	テョ
T→H→A		T→H→I		T→H→U		T→H→E		T→H→O	
でゃ	デャ	でぃ	ディ	でゅ	デュ	でぇ	デェ	でょ	デョ
D→H→A		D→H→I		D→H→U		D→H→E		D→H→O	
にゃ	ニャ	にぃ	ニィ	にゅ	ニュ	にぇ	ニェ	にょ	ニョ
N→Y→A		N→Y→I		N→Y→U		N→Y→E		N→Y→O	

ひゃ	ヒャ	ひぃ	ヒィ	ひゅ	ヒュ	ひぇ	ヒェ	ひょ	ヒョ
H→Y→A		H→Y→I		H→Y→U		H→Y→E		H→Y→O	
びゃ	ビャ	びぃ	ビィ	びゅ	ビュ	びぇ	ビェ	びょ	ビョ
B→Y→A		B→Y→I		B→Y→U		B→Y→E		B→Y→O	
ぴゃ	ピャ	ぴぃ	ピィ	ぴゅ	ピュ	ぴぇ	ピェ	ぴょ	ピョ
P→Y→A		P→Y→I		P→Y→U		P→Y→E		P→Y→O	
ふぁ	ファ	ふぃ	フィ	ふぅ	フゥ	ふぇ	フェ	ふぉ	フォ
F→A		F→I		F→W→U		F→E		F→O	
ふゃ	フャ	ふぃ	フィ	ふゅ	フュ	ふぇ	フェ	ふょ	フョ
F→Y→A		F→Y→I		F→Y→U		F→Y→E		F→Y→O	
みゃ	ミャ	みぃ	ミィ	みゅ	ミュ	みぇ	ミェ	みょ	ミョ
M→Y→A		M→Y→I		M→Y→U		M→Y→E		M→Y→O	
りゃ	リャ	りぃ	リィ	りゅ	リュ	りぇ	リェ	りょ	リョ
R→Y→A		R→Y→I		R→Y→U		R→Y→E		R→Y→O	
ー	ヴァ	ー	ヴィ	ー	ヴ	ー	ヴェ	ー	ヴォ
V→A		V→I		V→U		V→E		V→O	
うぃ	ウィ	うぇ	ウェ	とぅ	トゥ	どぅ	ドゥ		
W→I		W→E		T→W→U		D→W→U			

ぁ	ァ	ぃ	ィ	ぅ	ゥ	ぇ	ェ	ぉ	ォ
L→A X→A		L→I X→I L→Y→I X→Y→I		L→U X→U		L→E X→E L→Y→E X→Y→E		L→O X→O	
っ	ッ	ゃ	ャ	ゅ	ュ	ょ	ョ	ゎ	ヮ
L→T→U X→T→U 子音2文字→ 文字＊2		L→Y→A X→Y→A		L→Y→U X→Y→U		L→Y→O X→Y→O		L→W→A X→W→A	
ー	ヵ	ー	ヶ						
L→K→A X→K→A		L→K→E X→K→E							

＊2：同音2文字の2文字目と、その後の入力した文字で、「かな」になる組み合わせの場合。
（例：SSAと入力したとき、「っさ」となる。）
（例：SSHUと入力したとき、「っしゅ」となる。）

カタカナは、ひらがなを入力すると画面下部の予測変換候補の2番目に表示されます。

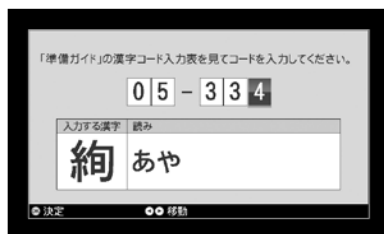
記号一覧表

キーボードの【記号 / 漢字】キーを押して入力できる記号の一覧です。

!	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.
/	:	;	<	=	>	?	@	[	¥	]	^	_	`	{
|	}	~	。	「	」	、	・	゛	゜	§	¨	°	±	´
¶	◯	×	÷	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ
Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β
γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	Ё	А	Б	В	Г	Д	Е	Ж
З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х
Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д
е	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	ё	-	―
‘	’	“	”	†	‡	‥	…	‰	′	″	※	℃	№	℡
Å	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	←	↑	→	↓
⇒	⇔	∀	∃	∇	∈	∋	∑	√	∝	∞	∟	∠	∥	∧
∨	∩	∪	∫	∬	∮	∴	∵	∽	≒	≠	≡	≦	≧	≪
≫	⊂	⊃	⊆	⊇	⊥	⊿	⌒	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	─	━
│	┃	┌	┏	┐	┓	┘	┗	└	┛	├	┝	┠	┣	┤
┥	┨	┫	┬	┯	┰	┳	┴	┷	┸	┻	┼	┿	╂	╋
■	□	▲	△	▽	◆	◇	○	◎	●	☆	♀	♂	♪	♭
♯	＊1	、	。	〃	々	〆	〇	〈	〉	《	》	『	』	【
】	〒	〓	〔	〕	〝	〟	゛	゜	ゝ	ゞ	ヵ	ヶ	・	ー
ヽ	ヾ	㈱	㈲	㈹	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㌃	㌍	㌔	㌘	㌢
㌣	㌦	㌧	㌫	㌶	㌻	㍉	㍊	㍍	㍑	㍗	㍻	㍼	㍽	㍾
㎎	㎏	㎜	㎝	㎞	㎡	㏄	㏍	＃	＄	％	＆	（	）	＊
＋	，	－	．	／	：	；	＜	＝	＞	？	＠	［	＼	］
＾	＿	｀	｛	｜	｝	～	￠	￡	￢	￣	￥			

＊１：全角スペース

漢字コード入力表

キーボードでの文字入力画面で【記号 / 漢字】キーを2回押すと漢字コード入力画面になります。
下表の列の数字2桁を入力してから、行の数字3桁を入力してください。

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
一	一	丁	七	万	丈	三	上	下	不	与	丐	丑	且	丕	世	001
	丗	丘	丙	丞	両	並	丟									002
丨	个	中	丱	串												003
丶	丶	丸	丹	主	丼											004
丿	丿	乂	乃	久	之	乍	乎	乏	乕	乖	乗	乘				005
乙	乙	九	乞	也	乢	乱	乳	乾	亀	亂						006
亅	亅	了	予	争	亊	事										007
二	二	于	云	互	五	井	亘	亙	些	亜	亞	亟				008
亠	亠	亡	亢	交	亥	亦	亨	享	京	亭	亮	亰	亳	亶		009
人	人	什	仁	仂	仄	仆	仇	今	介	仍	从	仏	仔	仕	他	010
	仗	付	仙	仝	仞	仟	代	令	以	仭	仮	仰	仲	件	价	011
	任	企	伃	伉	伊	伍	伎	伏	伐	休	会	伜	伝	伯	估	012
	伴	伶	伸	伺	似	伽	佃	但	佇	位	低	住	佐	佑	体	013
	何	佗	余	佚	佛	作	佝	佞	佩	佯	佰	佳	併	佶	佻	014
	佼	使	侃	來	侈	例	侍	侏	侑	侖	侘	供	依	侠	価	015
	侫	侭	侮	侮	侯	侵	侶	便	係	促	俄	俊	俎	俐	俑	016
	俔	俗	俘	俚	俛	保	俟	俠	信	俣	俤	俥	修	俯	俱	017
	俳	俵	俶	俸	俺	俾	倂	倅	倆	倉	個	倍	倏	們	倒	018
	倔	倖	候	倚	借	倡	倣	値	倥	倦	倨	倩	倪	倫	倬	019
	倭	倶	倹	偃	假	偈	偉	偏	偐	偕	偖	做	停	健	偬	020
	偲	側	偵	偶	偸	偽	傀	傅	傍	傑	傘	備	傚	催	傭	021
	傲	傳	傴	債	傷	傾	僂	僅	僉	僊	働	像	僑	僕	僖	022
	僚	僞	僣	僥	僧	僧	僭	僮	僵	價	僻	儀	儁	儂	億	023
	儉	儒	儔	儕	儖	儘	儚	償	儡	優	儲	儷	儺	儻	儼	024
儿	儿	兀	允	元	兄	充	兆	兇	先	光	克	兌	免	兎	兔	025
	児	兒	兔	党	兜	兢										026
入	入	全	兩	兪												027
八	八	公	六	兮	共	兵	其	具	典	兼	冀					028
冂	冂	内	円	冉	冊	册	再	冏	冐	冑	冒	冓	冕			029

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
冖	冖	冗	写	冝	冠	冢	冤	冥	冦	冨	冩	冪				030
冫	冫	冬	冰	冱	冲	决	冴	况	冶	冷	冽	凄	凅	准	凉	031
	凋	凌	凍	凖	凛	凜	凝									032
几	几	凡	処	凧	凩	凪	凭	凰	凱							033
凵	凵	凶	凸	凹	出	函	凾									034
刀	刀	刃	刄	分	切	刈	刊	刋	刎	刑	刔	列	初	判	別	035
	刧	利	刪	刮	到	刳	制	刷	券	刹	刺	刻	剃	剄	則	036
	削	剋	剌	前	剏	剔	剖	剛	剞	剣	剤	剥	剩	剪	副	037
	剰	剱	割	剳	剴	創	剽	剿	劃	劇	劈	劉	劍	劑	劒	038
	劔															039
力	力	功	加	劣	助	努	劫	劬	劭	励	労	劵	効	劼	劾	040
	勁	勃	勅	勇	勉	勉	勍	勒	動	勗	勘	務	勝	勞	募	041
	勠	勢	勣	勤	勤	勦	勧	勲	勳	勵	勸					042
勹	勹	勺	勾	勿	匁	匂	包	匆	匈	匍	匏	匐				043
匕	匕	化	北	匙												044
匚	匚	匝	匠	匡	匣	匪	匯	匱	匳							045
匸	匸	匹	区	医	匿	區										046
十	十	千	卅	卆	升	午	卉	半	卍	卑	卑	卒	卓	協	南	047
	単	博														048
卜	卜	卞	占	卦												049
卩	卩	卮	卯	印	危	即	却	卵	卷	卸	卻	卽	卿			050
厂	厂	厄	厖	厘	厚	原	厠	厥	厦	厨	厩	厭	厮	厰	厳	051
厶	厶	去	参	參												052
又	又	叉	及	友	双	反	収	叔	取	受	叙	叛	叟	叡	叢	053
口	口	古	句	叨	叩	只	叫	召	叭	叮	可	台	叱	史	右	054
	叶	号	司	叺	吁	吃	各	合	吉	吊	吋	同	名	后	吏	055
	吐	向	君	吝	吞	吟	吠	否	吩	含	听	吭	吮	吶	吸	056
	吹	吻	吼	吽	吾	呀	呂	呆	呈	呉	告	呎	呑	呟	周	057
	呪	呰	呱	味	呵	呶	呷	呻	呼	命	咀	咄	咆	咋	和	058
	咎	咏	咐	咒	咢	咤	咥	咨	咫	咬	咯	咲	咳	咸	咼	059
	咽	咾	哀	品	哂	哄	哇	哈	哉	哘	員	哢	哥	哦	哨	060
	哩	哭	哮	哲	哺	哽	唄	唆	唇	唏	唐	唔	唖	售	唯	061
	唱	唳	唸	唹	唾	啀	啄	啅	商	啌	問	啓	啖	啗	啜	062
	啝	啣	啻	啼	啾	喀	喃	善	喇	喉	喊	喋	喘	喙	喚	063
	喜	喝	喞	喟	喧	喨	喩	喪	喫	喬	單	喰	営	嗄	嗅	064
	嗇	嗔	嗚	嗜	嗟	嗣	嗤	嗷	嗹	嗽	嗾	嘆	嘆	嘉	嘔	065
	嘖	嘗	嘘	嘛	嘩	嘯	嘱	嘲	嘴	嘶	嘸	噂	噌	噎	噐	066
	噛	噤	器	器	噪	噫	噬	噴	噸	噺	嚀	嚆	嚇	嚊	嚏	067
	嚔	嚠	嚢	嚥	嚮	嚴	嚶	嚼	囀	囁	囂	囃	囈	囎	囑	068

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
口	囓															069
囗	囗	囘	囚	四	回	因	団	囮	困	囲	図	囹	固	国	囿	070
	圀	圃	圄	圈	圉	國	圍	圏	園	圓	圖	團	圜			071
土	土	圡	圦	圧	在	圭	地	圳	圷	圸	圻	址	坂	均	坊	072
	坎	坏	坐	坑	坡	坤	坦	坩	坪	坿	垂	垈	垉	型	垓	073
	垠	垢	垣	垤	垪	垰	垳	埀	埃	埆	埇	埋	城	埒	埓	074
	埔	埖	埜	域	埠	埣	埴	執	培	基	埼	堀	堂	堅	堆	075
	堊	堋	堕	堙	堝	堡	堤	堪	堯	堰	報	場	堵	堺	堽	076
	塀	塁	塊	塋	塑	塒	塔	塗	塘	塙	塚	塚	塞	塡	塢	077
	塩	填	塰	塲	塵	塹	塾	境	墅	墓	増	墜	增	墟	墨	078
	墨	墫	墮	墳	墸	墹	墺	墻	墾	壁	壅	壇	壊	壌	壑	079
	壓	壕	壗	壘	壙	壜	壞	壟	壤	壥						080
士	士	壬	壮	壯	声	壱	売	壷	壹	壺	壻	壼	壽			081
夂	夂	変	夊	夏	夐											082
夕	夕	外	夘	夙	多	夛	夜	夢	夥							083
大	大	天	太	夫	夬	夭	央	失	夲	夷	夸	夾	奄	奇	奈	084
	奉	奎	奏	奐	契	奔	奕	套	奘	奚	奠	奢	奥	奧	奨	085
	奩	奪	奬	奮												086
女	女	奴	奸	好	妁	如	妃	妄	妊	妍	妓	妖	妙	妛	妝	087
	妣	妥	妨	妬	妲	妹	妻	妾	姆	姉	始	姐	姑	姓	委	088
	姙	姚	姜	姥	姦	姨	姪	姫	姶	姻	姿	威	娃	娉	娑	089
	娘	娚	娜	娟	娠	娥	娩	娯	娵	娶	娼	婀	婁	婆	婉	090
	婚	婢	婦	婪	婬	婿	媒	媚	媛	媼	媽	媾	嫁	嫂	嫉	091
	嫋	嫌	嫐	嫖	嫗	嫡	嫣	嫦	嫩	嫺	嫻	嬉	嬋	嬌	嬖	092
	嬢	嬪	嬬	嬰	嬲	嬶	嬾	孀	孃	孅						093
子	子	孑	孔	孕	字	存	孚	孛	孜	孝	孟	季	孤	孥	学	094
	孩	孫	孰	孱	孳	孵	學	孺								095
宀	宀	它	宅	宇	守	安	宋	完	宍	宏	宕	宗	官	宙	定	096
	宛	宜	宝	実	客	宣	室	宥	宦	宮	宰	害	宴	宵	家	097
	宸	容	宿	寂	寃	寄	寅	密	寇	寉	富	寐	寒	寓	寔	098
	寛	寝	寞	察	寡	寢	寤	寥	實	寧	寨	審	寫	寬	寮	099
	寰	寳	寵	寶	賓											100
寸	寸	寺	対	寿	封	専	射	尅	将	將	專	尉	尊	尋	對	101
	導															102
小	小	少	尓	尖	尚	尠										103
尢	尢	尤	尨	尭	就											104
尸	尸	尹	尺	尻	尼	尽	尾	尿	局	屁	居	屆	屈	届	屋	105
	屍	屎	屏	屐	屑	屓	展	属	屠	屡	層	層	履	屬		106
屮	屮	屯														107

付録

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
山	山	岃	屹	岌	岐	岑	岔	岡	岨	岩	岫	岬	岱	岳	岶	108
	岷	岸	岻	岼	岾	峅	峇	峙	峠	峡	峨	峩	峪	峭	峯	109
	峰	島	峺	峻	峽	崇	崋	崎	﨑	崑	崔	崕	崖	崗	崘	110
	崙	崚	崛	崟	崢	崩	嵋	嵌	嵎	嵐	嵒	嵓	嵜	嵩	嵬	111
	嵭	嵯	嵳	嵶	嶂	嶄	嶇	嶋	嶌	嶐	嶝	嶢	嶬	嶮	嶷	112
	嶺	嶼	嶽	巉	巌	巍	巒	巓	巖	嵜						113
巛	巛	川	州	巡	巣	巢										114
工	工	左	巧	巨	巫	差										115
己	己	已	巳	巴	巵	巷	巻	巽								116
巾	巾	市	布	帆	帋	希	帑	帖	帙	帚	帛	帝	帥	師	席	117
	帯	帰	帳	帶	帷	常	帽	幀	幃	幄	幅	幇	幌	幎	幔	118
	幕	幗	幟	幡	幢	幣	幤									119
干	干	平	年	幵	并	幸	幹									120
幺	幺	幻	幼	幽	幾											121
广	广	庁	広	庄	庇	床	序	底	庖	店	庚	府	庠	度	座	122
	庫	庭	庵	庶	康	庸	廁	廂	廃	廈	廉	廊	廊	廐	廏	123
	廓	廖	廚	廛	廝	廟	廠	廡	廢	廣	廨	廩	廬	廰	廱	124
	廳															125
廴	廴	延	廷	廸	建	廻	廼									126
廾	廾	廿	弁	弃	弄	弉	弊									127
弋	弋	弌	弍	式	弐	弑										128
弓	弓	弔	引	弖	弗	弘	弛	弟	弥	弦	弧	弩	弭	弯	弱	129
	張	強	弸	弼	弾	彀	彁	彈	彊	彌	彎					130
彑	彑	当	彖	彗	彙	彜	彝									131
彡	彡	形	彦	彩	彪	彫	彬	彭	彰	影						132
彳	彳	彷	役	彼	彿	往	征	徂	徃	径	待	徇	很	徊	律	133
	後	徐	徑	徒	従	得	徘	徙	從	徠	御	徨	復	循	徭	134
	微	徳	徴	徵	德	徹	徼	徽								135
心	心	必	忌	忍	忖	志	忘	忙	応	忝	忠	忤	快	忰	忱	136
	念	忸	忻	忽	忿	怎	怏	怐	怒	怕	怖	怙	怛	怜	思	137
	怠	怡	急	怦	性	怨	怩	怪	怫	怯	怱	怺	恁	恂	恃	138
	恆	恊	恋	恍	恐	恒	恕	恙	恚	恟	恠	恢	恣	恤	恥	139
	恨	恩	恪	恫	恬	恭	息	恰	恵	恷	悁	悃	悄	悉	悋	140
	悌	悍	悒	悔	悔	悖	悗	悚	悛	悟	悠	患	悦	悧	悩	141
	悪	悲	悳	悴	悵	悶	悸	悼	悽	情	惆	惇	惑	惓	惘	142
	惚	惜	惟	惠	惡	惣	惧	惨	惰	惱	想	惴	惶	惷	惹	143
	惺	惻	愀	愁	愃	愆	愈	愉	愍	愎	意	愕	愚	愛	感	144
	愡	愧	愨	愬	愴	愼	愽	愾	愿	慂	慄	慇	慈	慊	態	145
	慌	慍	慎	慓	慕	慘	慙	慚	慝	慟	慢	慣	慥	慧	慨	146

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
心	慫	慮	慯	慰	慱	慳	慴	慵	慶	慷	慾	憂	憇	憊	憎	147
	憎	憐	憑	憔	憖	憙	憚	憤	憧	憩	憫	憬	憮	憲	憶	148
	憺	憾	懃	懆	懇	懈	應	懊	懋	懌	懍	懐	懣	懦	懲	149
	懲	懴	懶	懷	懸	懺	懼	懽	懾	懿	戀					150
戈	戈	戉	戊	戌	戍	戎	成	我	戒	戔	或	戚	戛	戝	戞	151
	戟	戡	戦	截	戮	戯	戰	戲	戳	戴						152
戸	戸	戻	房	所	扁	扇	扈	扉								153
手	手	才	扎	打	払	托	扛	扞	扠	扣	扨	扮	扱	扶	批	154
	扼	找	承	技	抂	抃	抄	抉	把	抑	抒	抓	抔	投	抖	155
	抗	折	抛	抜	択	披	抬	抱	抵	抹	抻	押	抽	拂	担	156
	拆	拇	拈	拉	拊	拌	拍	拏	拐	拑	拒	拓	拔	拗	拘	157
	拙	招	拜	拝	拠	拡	括	拭	拮	拯	拱	拳	拵	拶	拷	158
	拾	拿	持	挂	指	挈	按	挌	挑	挙	挟	挧	挨	挫	振	159
	挺	挽	挾	挿	捉	捌	捍	捏	捐	捕	捗	捜	捧	捨	捩	160
	捫	据	捲	捶	捷	捺	捻	掀	掃	授	掉	掌	掎	掏	排	161
	掖	掘	掛	掟	掠	採	探	掣	接	控	推	掩	措	掫	掬	162
	掲	掴	掵	掻	掾	揀	揃	揄	揆	揉	描	提	插	揖	揚	163
	換	握	揣	揥	揩	揭	揮	援	揶	揺	搆	損	搏	搓	搖	164
	搗	搜	搦	搨	搬	搭	搴	搶	携	搾	摂	摎	摑	摘	摧	165
	摩	摯	摶	摸	摺	撃	撈	撒	撓	撕	撚	撞	撤	撥	撩	166
	撫	播	撮	撰	撲	撹	撻	撼	擁	擂	擅	擇	擊	操	擒	167
	擔	擘	據	擠	擡	擢	擣	擦	擧	擬	擯	擱	擲	擴	擶	168
	擺	擽	擾	攀	攅	攘	攜	攝	攣	攤	攪	攫	攬			169
支	支	攴	攵	收	攷	攸	改	攻	放	政	故	效	敍	教	敏	170
	敏	救	敕	敖	敗	敘	敎	敝	敞	敢	散	敦	敬	数	敲	171
	整	敵	敷	數	斂	斃										172
文	文	斈	斉	斌	斎	斐	斑									173
斗	斗	料	斛	斜	斟	斡										174
斤	斤	斥	斧	斫	斬	断	斯	新	斷							175
方	方	於	施	旁	旃	旄	旅	旆	旋	旌	族	旒	旗	旙	旛	176
无	无	旡	既													177
日	日	旦	旧	旨	早	旬	旭	旱	旺	旻	昂	昃	昆	昇	昊	178
	昌	明	昏	易	昔	昜	星	映	春	昧	昨	昭	是	昴	昵	179
	昶	昼	昿	晁	時	晃	晄	晉	晋	晏	晒	晚	晝	晞	晟	180
	晢	晤	晦	晧	晨	晩	普	景	晰	晴	晶	智	暁	暃	暄	181
	暇	暈	暉	暎	暑	暑	暖	暗	暘	暝	暢	暦	暫	暮	暴	182
	暸	暹	暼	暾	曁	曄	曆	曇	曉	曖	曙	曚	曜	曝	曠	183
	曦	曩	曰	曲	曳	更	曵	曷	書	曹	曻	曼	曽	曾	替	184
	最	會														185

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
月	月	有	朋	服	朏	朔	朕	朖	朗	朗	望	朝	朞	期	朦	186
	朧															187
木	木	未	末	本	札	朮	朱	朴	朶	朷	朸	机	朽	朿	杁	188
	杆	杉	李	杏	材	村	杓	杖	杙	杜	杞	束	杠	条	杢	189
	杣	杤	来	杪	杭	杯	杰	東	杲	杳	杵	杷	杼	松	板	190
	枅	枇	枉	枋	枌	析	枕	林	枚	果	枝	枠	枡	枢	枦	191
	枩	枯	枳	枴	架	枷	枸	枹	柁	柄	柆	柊	柎	柏	某	192
	柑	染	柔	柘	柚	柝	柞	柢	相	柧	柩	柬	柮	柯	柱	193
	柳	柴	柵	査	柾	柿	栁	栂	栃	栄	栓	栖	栗	栞	校	194
	栢	栩	株	栫	栲	栴	核	根	格	栽	桀	桁	桂	桃	框	195
	案	桍	桎	桐	桑	桒	桓	桔	桙	桜	桝	桟	档	桧	桴	196
	桶	桷	桾	桿	梁	梃	梅	梅	梍	梏	梓	梔	梗	梛	條	197
	梟	梠	梢	梦	梧	梨	梭	梯	械	梱	梳	梵	梶	梹	梺	198
	梼	棄	棆	棉	棊	棋	棍	棒	棔	棕	棗	棘	棚	棟	棠	199
	棡	棣	棧	森	棯	棲	棹	棺	椀	椁	椄	椅	椈	椋	椌	200
	植	椎	椏	椒	椙	椚	椛	検	椡	椢	椣	椥	椦	椨	椪	201
	椰	椴	椶	椹	椽	椿	楊	楓	楔	楕	楙	楚	楜	楝	楞	202
	楠	楡	楢	楪	楫	業	楮	楯	楳	楴	極	楷	楸	楹	楼	203
	楽	楾	榁	概	榊	榎	榑	榔	榕	榛	榜	榠	榧	榮	榱	204
	榲	榴	榻	榾	榿	槁	槃	槇	槊	構	槌	槍	槎	槐	槓	205
	様	槙	槝	槞	槧	槨	槫	槭	槲	槹	槻	槽	槿	樂	樅	206
	樊	樋	樌	樒	樓	樔	樗	標	樛	樞	樟	模	樢	樣	権	207
	横	樫	樮	樵	樶	樸	樹	樺	樽	橄	橇	橈	橋	橘	橙	208
	機	橡	橢	橦	橫	橲	橳	橸	橿	檀	檄	檍	檎	檐	檗	209
	檜	檠	檢	檣	檪	檬	檮	檳	檸	檻	櫁	櫂	櫃	櫑	櫓	210
	櫚	櫛	櫞	櫟	櫤	櫨	櫪	櫺	櫻	欄	欄	櫸	欅	權	欒	211
	欖	欝	欟													212
欠	欠	次	欣	欧	欲	欷	欸	欹	欺	欽	款	歃	歇	歉	歌	213
	歎	歐	歓	歔	歙	歛	歟	歡								214
止	止	正	此	步	武	歩	歪	歯	歳	歴	歷	歸				215
歹	歹	死	歿	殀	殃	殄	殆	殉	殊	残	殍	殕	殖	殘	殞	216
	殤	殪	殫	殯	殲	殱										217
殳	殳	殴	段	殷	殺	殼	殻	殿	毀	毅	毆					218
毋	毋	母	毎	每	毒	毓										219
比	比	毘														220
毛	毛	毟	毫	毬	毯	毳	氈									221
氏	氏	民	氓													222
气	气	気	氛	氣	氤											223
水	水	氷	永	氾	汀	汁	求	汎	汐	汕	汗	汚	汝	汞	江	224

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
水	池	汢	汨	汪	汰	汲	汳	決	汽	汾	沁	沂	沃	沈	沌	225
	沍	沐	沒	沓	沖	沙	沚	沛	没	沢	沬	沮	沱	河	沸	226
	油	沺	治	沼	沽	沾	沿	況	泄	泅	泉	泊	泌	泓	法	227
	泗	泙	泛	泝	泡	波	泣	泥	注	泪	泯	泰	泱	泳	洋	228
	洌	洒	洗	洙	洛	洞	洟	津	洩	洪	洫	洲	洳	洵	洶	229
	洸	活	洽	派	流	浄	浅	浙	浚	浜	浣	浤	浦	浩	浪	230
	浬	浮	浴	海	海	浸	浹	涅	消	涉	涌	涎	涓	涕	涙	231
	涛	涜	涯	液	涵	涸	涼	淀	淅	淆	淇	淋	淌	淑	淒	232
	淕	淘	淙	淚	淞	淡	淤	淦	淨	淪	淫	淬	淮	深	淳	233
	淵	混	淹	淺	添	清	渇	済	渉	渊	渋	渓	渕	渙	渚	234
	渚	減	渝	渟	渠	渡	渣	渤	渥	渦	温	渫	測	渭	渮	235
	港	游	游	渺	渾	湃	湊	湍	湎	湖	湘	湛	湟	湧	湫	236
	湮	湯	湲	湶	湾	湿	満	溂	溌	溏	源	準	溘	溜	溝	237
	溟	溢	溥	溪	溫	溯	溲	溶	溷	溺	溽	滂	滄	滅	滉	238
	滋	滌	滑	滓	滔	滕	滝	滞	滬	滯	滲	滴	滷	滸	滾	239
	滿	漁	漂	漆	漉	漏	漑	漓	演	漕	漠	漢	漢	漣	漫	240
	漬	漱	漲	漸	漾	漿	潁	潅	潔	潘	潛	潜	潟	潤	潦	241
	潭	潮	潯	潰	潴	澁	澂	潼	澀	澁	澂	澄	澆	澎	澑	242
	澗	澡	澣	澤	澪	澱	澳	澹	激	濁	濂	濃	濆	濔	濕	243
	濘	濛	濟	濠	濡	濤	濫	濬	濮	濯	濱	濳	濵	濶	濺	244
	濾	瀁	瀉	瀋	瀏	瀑	瀕	瀘	瀚	瀛	瀝	瀞	瀟	瀦	瀧	245
	瀨	瀬	瀰	瀲	瀾	灌	灑	灘	灣							246
火	火	灯	灰	灸	灼	災	炉	炊	炎	炒	炙	炬	炭	炮	烔	247
	炳	炸	点	為	烈	烋	烏	烙	烝	烟	烱	烹	烽	焉	焔	248
	焙	焚	焜	無	焦	焰	然	焼	煉	煌	煎	煕	煖	煙	煢	249
	煤	煥	煦	照	煩	煬	煮	煮	煽	熄	熈	熊	熏	熔	熕	250
	熙	熟	熨	熬	熱	熹	熾	燃	燈	燉	燎	燐	燒	燔	燕	251
	燗	營	燠	燥	燦	燧	燬	燭	燮	燵	燹	燻	燼	燿	爆	252
	爍	爐	爛	爨												253
爪	爪	爬	爭	爰	爲	爵										254
父	父	爺	爻	爼	爽	爾										255
爿	爿	牀	牆													256
片	片	版	牋	牌	牒	牘										257
牙	牙															258
牛	牛	牝	牟	牡	牢	牧	物	牲	牴	特	牽	牾	犀	犁	犂	259
	犇	犒	犖	犠	犢	犧										260
犬	犬	犯	犲	状	犹	狀	狀	狂	狃	狄	狆	狎	狐	狒	狗	261
	狙	狛	狠	狡	狢	狩	独	狭	狷	狸	狹	狼	狽	猊	猖	262
	猗	猛	猜	猝	猟	猥	猩	猪	猪	猫	献	猯	猴	猶	猷	263

付録

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
犬	猾	猿	獄	獅	獎	獏	獗	獣	獨	獪	獰	獲	獵	獸	獺	264
	獻															265
玄	玄	率														266
玉	玉															267
王	王	玖	玩	玲	玳	玻	珀	珂	珈	珊	珍	珎	珞	珠	珥	268
	珪	班	珮	珱	珸	現	球	琅	理	琉	琢	琢	琥	琲	琳	269
	琴	琵	琶	琺	琿	瑁	瑕	瑙	瑚	瑛	瑜	瑞	瑟	瑠	瑣	270
	瑤	瑩	瑪	瑯	瑰	瑳	瑶	瑾	璃	璋	璞	璢	璧	環	璽	271
	瓊	瓏	瓔													272
瓜	瓜	瓠	瓢	瓣												273
瓦	瓦	瓧	瓩	瓮	瓰	瓱	瓲	瓶	瓷	瓸	甃	甄	甅	甌	甍	274
	甎	甑	甓	甕												275
甘	甘	甚	甜	甞												276
生	生	産	甥	甦												277
用	用	甫	甬													278
田	田	由	甲	申	男	甸	町	画	甼	畄	畆	畉	畊	畋	界	279
	畍	畏	畑	畔	留	畚	畛	畜	畝	畠	畢	畤	略	畦	畧	280
	畩	番	畫	畭	異	畳	畴	當	畷	畸	畿	疂	疆	疇	疉	281
	疊															282
疋	疋	疎	疏	疑												283
疒	疔	疚	疝	疣	疥	疫	疱	疲	疳	疵	疸	疹	疼	疽	疾	284
	痂	痃	病	症	痊	痍	痒	痔	痕	痘	痙	痛	痞	痢	痣	285
	痩	痰	痲	痳	痴	痺	痼	痾	痿	瘁	瘉	瘋	瘍	瘟	瘠	286
	瘡	瘢	瘤	瘦	瘧	瘰	瘴	瘻	療	癆	癇	癈	癌	癒	癖	287
	癘	癜	癡	癢	癧	癨	癩	癪	癬	癰	癲					288
癶	癶	癸	発	登	發											289
白	白	百	皀	皃	的	皆	皇	皈	皋	皎	皐	皓	皖	皙	皚	290
皮	皮	皰	皴	皷	皸	皹	皺									291
皿	皿	盂	盃	盆	盈	益	盍	盒	盖	盗	盛	盜	盞	盟	盡	292
	監	盤	盥	盧	盪											293
目	目	盲	直	相	盻	盾	省	眄	眇	眈	眉	看	県	眛	眞	294
	真	眠	眤	眥	眦	眩	眷	眸	眺	眼	着	睇	睚	睛	睡	295
	督	睥	睦	睨	睫	睹	睾	睿	瞋	瞎	瞑	瞞	瞠	瞥	瞬	296
	瞭	瞰	瞳	瞶	瞹	瞻	瞼	瞽	瞿	矇	矍	矗	矚			297
矛	矛	矜														298
矢	矢	矣	知	矧	矩	短	矮	矯								299
石	石	矼	砂	砌	砒	研	砕	砠	砥	砦	砧	砲	破	砺	砿	300
	硅	硝	硫	硬	硯	硲	硴	硼	碁	碆	碇	碌	碍	碎	碑	301
	碑	碓	碕	碗	碚	碣	碧	碩	碪	碯	碵	確	碼	碾	磁	302

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
石	磅	碋	磊	磋	磐	磑	磔	磚	磧	磨	磬	磯	磴	磽	礁	303
	礇	礎	礑	礒	礙	礦	礪	礫	礬							304
示	示	礼	社	社	祀	祁	祇	祈	祈	祉	祉	祐	祐	祓	祕	305
	祖	祖	祗	祚	祝	祝	神	神	祟	祠	祢	祥	祥	票	祭	306
	祷	祺	祿	禀	禁	禄	禅	禊	禍	禍	禎	禎	福	福	禝	307
	禦	禧	禪	禮	禰	禱	禳	禹	禺	禽	視					308
禾	禾	禿	秀	私	秉	秋	科	秒	秕	秘	租	秡	秣	秤	秦	309
	秧	秩	秬	称	移	稀	稈	程	稍	税	稔	稗	稘	稙	稚	310
禾	稜	稟	稠	種	稱	稲	稷	稻	稼	稽	稾	稿	穀	穀	穂	311
	穃	穆	穉	積	穎	穏	穐	穗	穝	穡	穢	穣	穩	穫	穰	312
穴	穴	究	穹	空	穽	穿	突	突	窃	窄	窈	窒	窓	窕	窖	313
	窗	窘	窟	窩	窪	窮	窯	窰	窶	窺	窿	竃	竄	竅	竇	314
	竈	竊														315
立	立	竍	竏	竒	竓	竕	站	竚	竜	竝	竟	章	竡	竢	竣	316
	童	竦	竪	竭	端	竰	競	竸								317
竹	竹	竺	竿	笂	笄	笆	笈	笊	笋	笏	笑	笘	笙	笛	笞	318
	笠	笥	符	笨	第	笳	笵	笶	笹	筅	筆	筈	等	筋	筌	319
	筍	筏	筐	筑	筒	答	策	筝	筥	筧	筬	筮	筰	筱	筴	320
	筵	筺	箆	箇	箋	箍	箏	箒	箔	箕	算	箘	箙	箚	箜	321
	箝	箟	管	箪	箭	箱	箴	箸	節	節	篁	範	篆	篇	築	322
	篋	篌	篏	篝	篠	篤	篥	篦	篩	篭	篳	篶	篷	簀	簇	323
	簍	簑	簒	簓	簔	簗	簟	簞	簡	簣	簧	簪	簫	簷	簸	324
	簽	簾	簿	籀	籃	籌	籍	籏	籐	籔	籖	籘	籟	籠	籤	325
	籥	籬														326
米	米	籵	籾	粁	粂	粃	粉	粋	粍	粐	粒	粕	粗	粘	粛	327
	粟	粡	粢	粤	粥	粧	粨	粫	粭	粮	粱	粲	粳	粹	粽	328
	精	糀	糂	糅	糊	糎	糒	糖	糘	糜	糞	糟	糠	糢	糧	329
	糯	糲	糴	糶												330
糸	糸	糺	系	糾	紀	紂	約	紅	紆	紊	紋	納	紐	純	紕	331
	紗	紘	紙	級	紛	紜	素	紡	索	紫	紬	紮	累	細	紲	332
	紳	紵	紹	紺	紿	終	絃	組	絅	絆	絋	経	絎	絏	結	333
	絖	絛	絞	絡	絢	絣	給	絨	絮	統	絲	絳	絵	絶	絹	334
	絽	綉	綏	經	継	続	綛	綜	綟	綠	綢	綣	綫	綬	維	335
	綮	綯	綰	綱	網	綴	綵	綸	綺	綻	綽	綾	綿	緇	緊	336
	緋	総	緑	緒	緕	緖	緘	線	緜	緝	緞	締	緡	緣	緤	337
	編	緩	緬	緯	緲	練	練	緻	縁	縄	縅	縉	縊	縋	縒	338
	縛	縞	縟	縡	縢	縣	縦	縫	縮	縱	縲	縵	縷	縹	縺	339
	縻	總	績	繁	繁	繃	繆	繊	繋	繍	織	繕	繖	繙	繚	340
	繝	繞	繡	繦	繧	繩	繪	繫	繭	繰	繹	繻	繼	繽	繿	341

付録

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
糸	纂	繽	纈	纉	續	纎	纏	纐	纒	纓	纔	纖	纛	纜		342
缶	缶	缸	缺	罅	罌	罍	罎	罐								343
网	网	罔	罕	罘	罟	罠	罧	罨	罩	罪	罫	置	罰	署	署	344
网	罵	罷	罸	罹	羂	羃	羅	羆	羇	羈						345
羊	羊	羌	美	羔	羚	羝	羞	羣	群	羨	義	羮	羯	羲	羶	346
	羸	羹														347
羽	羽	羽	翁	翅	翆	翊	翌	習	翔	翕	翠	翡	翦	翩	翫	348
	翰	翳	翹	翻	翼	耀										349
老	老	考	耄	者	者	耆	耋									350
而	而	耐														351
耒	耒	耕	耗	耘	耙	耜	耡	耨								352
耳	耳	耶	耻	耽	耿	聆	聊	聒	聖	聘	聚	聞	聟	聡	聢	353
	聨	聯	聰	聲	聳	聴	聶	職	聹	聽	聾					354
聿	聿	肄	肅	肆	肇											355
肉	肉	肋	肌	肓	肖	肘	肚	肛	肝	股	肢	肥	肩	肪	肬	356
	肭	肯	肱	育	肴	肺	胃	胄	胆	背	胎	胖	胙	胚	胛	357
	胝	胞	胡	胤	胥	胯	胱	胴	胸	胼	能	脂	脅	脆	脇	358
	脈	脉	脊	脚	脛	脣	脩	脯	脱	脳	脹	脾	腆	腋	腎	359
	腐	腑	腓	腔	腕	腟	腥	腦	腫	腮	腰	腱	腴	腸	腹	360
	腺	腿	膀	膂	膃	膈	膊	膏	膓	膕	膚	膜	膝	膠	膣	361
	膤	膨	膩	膰	膳	膵	膸	膺	膽	膾	膿	臀	臂	臆	臈	362
	臉	臍	臑	臓	臘	臙	臚	臟	臠							363
臣	臣	臥	臧	臨												364
自	自	臭	臭													365
至	至	致	臺	臻												366
臼	臼	臾	舁	舂	舅	與	興	舉	舊							367
舌	舌	舍	舎	舐	舒	舗	舖	舘								368
舛	舛	舜	舞													369
舟	舟	舩	航	舫	般	舮	舳	舵	舶	舷	舸	船	艀	艇	艘	370
	艙	艚	艝	艟	艢	艤	艦	艨	艪	艫						371
艮	艮	良	艱													372
色	色	艶	艷													373
艸	艸	艾	芋	芍	芒	芙	芝	芟	芥	芦	芫	芬	芭	芯	花	374
	芳	芸	芹	芻	芽	苅	苑	苒	苓	苔	苗	苙	苛	苜	苞	375
	苟	苡	苣	若	苦	苧	苫	英	苳	苴	苹	苺	苻	茂	范	376
	茄	茅	茆	茉	茎	茖	茗	茘	茜	茣	茨	茫	茯	茱	茲	377
	茴	茵	茶	茸	茹	荀	荅	草	荊	荏	荐	荒	荘	荳	荵	378
	荷	荻	荼	莅	莇	莉	莊	莎	莓	莖	莚	莞	莟	莠	莢	379
	莨	莪	莫	莱	莵	莽	菁	菅	菊	菌	菎	菓	菖	菘	菜	380

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
艸	莵	菠	菩	菫	華	菰	菱	菲	菴	菷	菻	菽	萃	萄	萇	381
	萊	萋	萌	萍	萎	萓	萠	萢	萩	萪	萬	萱	萵	萸	萼	382
	落	葆	葉	葎	著	著	葛	葡	葢	董	葦	葩	葫	葬	葭	383
	葮	葯	葱	葵	葷	葹	葺	蒂	蒄	蒋	蒐	蒔	蒙	蒜	蒟	384
	蒡	蒭	蒲	蒸	蒹	蒻	蒼	蒿	蓁	蓄	蓆	蓉	蓊	蓋	蓍	385
	蓐	蓑	蓖	蓙	蓚	蓬	蓮	蓴	蓼	蓿	蔀	蔆	蔑	蔓	蔔	386
	蔕	蔗	蔘	蔚	蔟	蔡	蔣	蔦	蔬	蔭	蔵	蔽	蕀	蕁	蕃	387
	蕈	蕉	蕊	蕋	蕎	蕕	蕗	蕘	蕚	蕣	蕨	蕩	蕪	蕭	蕷	388
	蕾	薀	薄	薇	薈	薊	薐	薑	薔	薗	薙	薛	薜	薤	薦	389
	薨	薩	薪	薫	薬	薭	薮	薯	薰	薹	薺	藁	藉	藍	藏	390
	藐	藕	藜	藝	藤	藥	藩	藪	藷	藹	藺	藻	藾	蘂	蘆	391
	蘇	蘊	蘋	蘓	蘖	蘗	蘚	蘢	蘭	蘯	蘰	蘿				392
虍	虍	虎	虐	虔	處	虚	虛	虜	虜	虞	號	虧				393
虫	虫	虱	虹	虻	蚊	蚋	蚌	蚓	蚕	蚣	蚤	蚩	蚪	蚫	蚯	394
	蚰	蚶	蛄	蛆	蛇	蛉	蛋	蛍	蛎	蛔	蛙	蛛	蛞	蛟	蛤	395
	蛩	蛬	蛭	蛮	蛯	蛸	蛹	蛻	蛾	蜀	蜂	蜃	蜆	蜈	蜉	396
	蜊	蜍	蜑	蜒	蜘	蜚	蜜	蜥	蜩	蜴	蜷	蜻	蜿	蝉	蝋	397
	蝌	蝎	蝓	蝕	蝗	蝙	蝟	蝠	蝣	蝦	蝨	蝪	蝮	蝴	蝶	398
	蝸	蝿	螂	融	螟	螢	螯	螫	螳	螺	螻	螽	蟀	蟄	蟆	399
	蟇	蟋	蟐	蟒	蟠	蟬	蟯	蟲	蟶	蟷	蟹	蟻	蟾	蠅	蠍	400
	蠎	蠏	蠑	蠕	蠖	蠟	蠡	蠢	蠣	蠧	蠱	蠶	蠹	蠻		401
血	血	衂	衄	衆												402
行	行	衍	衒	術	街	衙	衛	衝	衞	衡	衢					403
衣	衣	表	衫	衰	衲	衵	衷	衽	衾	衿	袁	袂	袈	袋	袍	404
	袒	袖	袗	袙	袞	袢	袤	被	袮	袰	袱	袴	袵	袷	袿	405
	裁	裂	裃	裄	装	裏	裔	裕	裘	裙	補	裝	裟	裡	裨	406
	裲	裳	裴	裸	裹	裼	製	裾	褂	褄	複	褊	褌	褐	褒	407
	褓	褝	褞	褥	褪	褫	褶	褸	褻	襁	襃	襄	襌	襍	襖	408
	襞	襟	襠	襤	襦	襪	襭	襯	襲	襴	襷					409
襾	襾	西	要	覃	覆	覇	覈	覊								410
見	見	規	覓	視	覗	覘	覚	覡	覦	覧	覩	親	覬	覯	覲	411
	観	覺	覽	覿	觀											412
角	角	觚	觜	觝	解	触	觧	觴	觸							413
言	言	訂	訃	計	訊	訌	討	訐	訓	訖	託	記	訛	訝	訟	414
	訣	訥	訪	設	許	訳	訴	訶	診	註	証	詁	詆	詈	詐	415
	詑	詒	詔	評	詛	詞	詠	詢	詣	試	詩	詫	詬	詭	詮	416
	詰	話	該	詳	詼	誂	誄	誅	誇	誉	誌	認	誑	誓	誕	417
	誘	誚	語	誠	誡	誣	誤	誥	誦	誨	説	読	誰	課	誹	418
	誼	調	諂	諄	談	請	諌	諍	諏	諒	論	諚	諛	諜	諞	419

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
言	諠	諡	諢	諤	諦	諧	諫	諭	諮	諱	諳	諷	諸	諸	諺	420
	諾	謀	謁	謁	謂	謄	謇	謌	謎	謐	謔	謖	謗	謙	謚	421
	講	謝	謠	謡	謦	謨	謫	謬	謳	謹	謹	謾	譁	證	譌	422
	譎	譏	譖	識	譚	譛	譜	譟	警	譫	譬	譯	議	譱	譲	423
	譴	護	譽	讀	讃	變	讌	讎	讐	讒	讓	讖	讙	讚		424
谷	谷	谺	谿	豁												425
豆	豆	豈	豊	豌	豎	豐										426
豕	豕	豚	象	豢	豪	豫	豬									427
豸	豸	豹	豺	豼	貂	貅	貉	貊	貌	貍	貎	貔	貘			428
貝	貝	貞	負	財	貢	貧	貨	販	貪	貫	責	貭	貮	貯	貰	429
	貲	貳	貴	貶	買	貸	費	貼	貽	貿	賀	賁	賂	賃	賄	430
	資	賈	賊	賍	賎	賑	賓	賚	賛	賜	賞	賠	賢	賣	賤	431
	賦	質	賭	頼	賺	賻	購	賽	贄	贅	贇	贈	贍	贊	贋	432
	贍	贏	贐	贓	贔	贖										433
赤	赤	赦	赧	赫	赭											434
走	走	赱	赳	赴	起	趁	超	越	趙	趣	趨					435
足	足	趺	趾	跂	跋	跌	跏	跖	跚	跛	距	跟	跡	跣	跨	436
	跪	跫	路	跳	践	跼	跿	踈	踉	踊	踏	踐	踝	踞	踟	437
	踪	踰	踴	踵	蹂	蹄	蹇	蹈	蹉	蹊	蹌	蹐	蹕	蹙	蹟	438
	蹠	蹣	蹤	蹲	蹴	蹶	蹼	躁	躄	躅	躇	躊	躋	躍	躑	439
	躓	躔	躙	躡	躪											440
身	身	躬	躯	躰	躱	躾	軅	軆	軈							441
車	車	軋	軌	軍	軒	軛	軟	転	軣	軫	軸	軻	軼	軽	軾	442
	較	輅	載	輊	輌	輒	輓	輔	輕	輙	輛	輜	輝	輟	輦	443
	輩	輪	輯	輳	輸	輹	輻	輾	輿	轂	轄	轅	轆	轉	轌	444
	轍	轎	轗	轜	轟	轡	轢	轣	轤							445
辛	辛	辜	辞	辟	辣	辧	辨	辭	辮	辯						446
辰	辰	辱	農													447
辶	辷	辺	辻	込	辿	迂	迄	迅	迎	近	返	迚	迢	迥	迦	448
	迩	迪	迫	迭	迯	述	迴	迷	迸	迹	迺	追	退	送	逃	449
	逅	逆	逋	逍	逎	透	逐	逑	逓	途	逕	逖	逗	這	通	450
	逝	逞	速	造	逡	逢	連	逧	逮	週	進	逵	逶	逸	逸	451
	逹	逼	逾	遁	遂	遅	遇	遉	遊	運	遍	過	遏	遐	遑	452
	遒	道	達	違	遖	遘	遙	遜	遞	遠	遡	遣	遥	遨	適	453
	遭	遮	遯	遲	遵	遶	遷	選	遺	遼	遽	避	邀	邁	邂	454
	邃	還	邇	邉	邊	邏										455
邑	邑	那	邦	邨	邪	邯	邱	邵	邸	郁	郊	郎	郛	郎	郡	456
	郢	郤	部	郭	郵	郷	都	都	鄂	鄒	鄙	鄧	鄭	鄰	鄲	457
酉	酉	酊	酋	酌	配	酎	酒	酔	酖	酘	酢	酣	酥	酪	酪	458

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
酉	酬	酲	酳	酵	酷	酸	醂	醇	醉	醋	醍	醐	醒	醗	醜	459
	醢	醤	醪	醫	醬	醯	醱	醴	醵	醸	醺	釀	釁			460
釆	釆	采	釈	釉	釋											461
里	里	重	野	量	釐											462
金	金	釖	釘	釛	釜	針	釟	釡	釣	釦	釧	釵	釶	釼	釿	463
	鈍	鈎	鈑	鈔	鈕	鈞	鈩	鈬	鈴	鈷	鈿	鉄	鉄	鉅	鉈	464
	鉉	鉋	鉐	鉗	鉚	鉛	鉞	鉢	鉤	鉦	鉱	鉾	銀	銃	銅	465
	銑	銓	銕	銖	銘	銚	銛	銜	銭	銷	銹	鋏	鋒	鋤	鋩	466
	鋪	鋭	鋲	鋳	鋸	鋺	鋼	錄	錆	錏	錐	錘	錙	錚	錠	467
	錢	錣	錦	錨	錫	錬	錮	錯	録	錵	鎊	鉽	鍄	鍊	鍋	468
	鍍	鍔	鍖	鍛	鍜	鍠	鍬	鍮	鍵	鍼	鍾	鎌	鎔	鎖	鎗	469
	鎚	鎧	鎬	鎭	鎮	鎰	鎹	鏃	鏈	鏐	鏑	鏖	鏗	鏘	鏝	470
	鏡	鏤	鏥	鏨	鐃	鐇	鐐	鐓	鐔	鐘	鐙	鐚	鐡	鐫	鐵	471
	鐶	鐸	鐺	鑁	鑄	鑑	鑒	鑓	鑚	鑛	鑞	鑠	鑢	鑪	鑰	472
	鑵	鑷	鑼	鑽	鑾	鑿	钁									473
長	長															474
門	門	閂	閃	閇	閉	閊	開	閏	閑	間	閔	閖	閘	閙	閠	475
	関	閣	閤	閥	閧	閨	閭	閲	閹	閻	閼	閾	闃	闇	闊	476
	闌	闍	闔	闕	闖	闘	關	闡	闢	闥						477
阜	阜	阡	阨	阪	阮	阯	防	阻	阿	陀	陂	附	陋	陌	降	478
	陏	限	陛	陜	陝	陞	陟	院	陣	除	陥	陦	陪	陬	陰	479
	陲	陳	陵	陶	陷	陸	険	陽	隅	隆	隆	隈	隊	隋	隍	480
	階	随	隔	隕	隗	隘	隙	際	障	隠	隣	隧	隨	險	隰	481
	隱	隲	隴													482
隶	隶	隷	隸													483
隹	隹	隻	隼	雀	雁	雄	雅	集	雇	雉	雋	雌	雍	雎	雑	484
	雕	雖	雙	雛	雜	離	難	難								485
雨	雨	雪	雫	雰	雲	零	雷	雹	電	需	霄	霆	震	霈	霊	486
	霍	霎	霏	霑	霓	霖	霙	霜	霞	霤	霧	霪	霰	露	霳	487
	霸	霹	霻	霽	霾	靂	靄	靆	靈	靉						488
靑	靑	青	靖	静	靜											489
非	非	靠	靡													490
面	面	靤	靦	靨												491
革	革	靫	靭	靱	靴	靹	靺	靼	鞁	鞄	鞅	鞆	鞋	鞍	鞏	492
	鞐	鞘	鞜	鞠	鞣	鞦	鞨	鞫	鞭	鞳	鞴	韃	韆	韈		493
韋	韋	韓	韜													494
韭	韭	韮	韲													495
音	音	韵	韶	韻	響	響										496
頁	頁	頂	頃	項	順	須	頌	頏	預	頑	頒	頓	頗	領	頚	497

付録

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
頁	頡	頤	頬	頭	頰	頴	頷	頸	頻	頼	頹	顆	顋	題	額	498
	顎	顏	顔	顒	願	顚	顛	類	類	顧	顫	顯	顰	顱	顳	499
	顴															500
風	風	颪	颯	颱	颶	飃	飄	飆								501
飛	飛	飜														502
食	食	飢	飩	飫	飭	飮	飯	飲	飴	飼	飽	飾	餃	餅	餉	503
	養	餌	餐	餒	餓	餔	餘	餝	餞	餠	餡	餤	館	餬	餮	504
	餽	餾	饂	饅	饉	饋	饌	饐	饑	饒	饕	饗				505
首	首	馗	馘													506
香	香	馞	馥	馨												507
馬	馬	馭	馮	馳	馴	馼	駁	駄	駅	駆	駈	駐	駑	駒	駕	508
	駘	駛	駝	駟	駢	駭	駮	駱	駲	駸	駻	駿	騁	騅	騎	509
	騏	騒	験	騙	騨	騫	騰	騷	騾	驀	驂	驃	驅	驍	驒	510
	驕	驗	驚	驛	驟	驢	驤	驥	驩	驪	驫					511
骨	骨	骭	骰	骸	骼	髀	髄	髏	髑	髓	體					512
高	高	髙	髞													513
髟	髟	髢	髣	髦	髪	髫	髭	髮	髯	髱	髴	髷	髻	鬆	鬘	514
	鬚	鬟	鬢	鬣												515
鬥	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮										516
鬯	鬯	鬱														517
鬲	鬲	鬻														518
鬼	鬼	魁	魂	魃	魄	魅	魍	魎	魏	魑	魔	魘				519
魚	魚	魯	魴	魵	鮃	鮎	鮑	鮒	鮓	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮪	520
	鮫	鮭	鮮	鮴	鮹	鯀	鯆	鯉	鯊	鯏	鯑	鯒	鯔	鯖	鯛	521
	鯡	鯢	鯣	鯤	鯨	鯰	鯱	鯲	鯵	鰀	鰄	鰆	鰈	鰉	鰊	522
	鰌	鰍	鰐	鰒	鰓	鰔	鰕	鰛	鰡	鰤	鰥	鰭	鰮	鰯	鰰	523
	鰲	鰹	鰺	鰻	鰾	鱆	鱇	鱈	鱒	鱗	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	524
鳥	鳥	鳧	鳩	鳫	鳬	鳰	鳳	鳴	鳶	鴃	鴆	鴇	鴈	鴉	鴎	525
	鴒	鴕	鴛	鴟	鴣	鴦	鴨	鴪	鴫	鴬	鴻	鴾	鴿	鵁	鵄	526
	鵆	鵈	鵐	鵑	鵙	鵜	鵝	鵞	鵠	鵡	鵤	鵫	鵬	鵯	鵰	527
	鵲	鵺	鶇	鶉	鶏	鶚	鶤	鶩	鶫	鶯	鶲	鶴	鶸	鶺	鶻	528
	鷁	鷂	鷄	鷆	鷏	鷓	鷗	鷙	鷦	鷭	鷯	鷲	鷸	鷹	鷺	529
	鷽	鸚	鸛	鸞												530
鹵	鹵	鹸	鹹	鹽												531
鹿	鹿	麁	麈	麋	麌	麑	麒	麓	麕	麗	麝	麟				532
麥	麥	麦	麩	麪	麭	麴	麵	麸	麹	麺						533
麻	麻	麼	麾	麿												534
黃	黃	黄	黌													535
黍	黍	黎	黏	黐												536

部首	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	
黑	黑	黒	黔	默	黙	黛	黜	黝	點	黠	黥	黨	黯	黴	黶	537
	黷															538
黹	黹	黻	黼													539
黽	黽	鼇	鼈													540
鼎	鼎															541
鼓	鼓	鼕														542
鼠	鼠	鼡	鼬													543
鼻	鼻	鼾														544
齊	齊	齋	齎	齏												545
齒	齒	齔	齟	齠	齡	齢	齣	齦	齧	齪	齬	齲	齶	齷		546
龍	龍	龕														547
龜	龜	龝														548
龠	龠															549

索引

アルファベット

五十音

Mac、Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Bluetooth は、その権利者が保有している商標であり、セイコーエプソン株式会社は、ライセンスに基づき使用しています。

xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士写真フイルム株式会社の商標です。
SDXC Logo is a trademark of SD-3C,LLC.
IrSimple ™は Infrared Data Association の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理･保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など
以下の行為は、法律により禁止されています。
・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

電波障害自主規制　ー注意ー

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

電波に関するご注意

■機器認定
使用している機器（以下、「本製品」と記す）は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として認証を受けているため、無線局の免許は必要ありません。また、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定も受けていますが、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。
- 本製品を分解 / 改造すること
- 本製品の裏面にある証明番号を消すこと

■周波数
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用の構内無線局、および、免許を要しない特定の小電力無線局やアマチュア無線局（以下、「他の無線局」と記す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意してご使用ください。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間で有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに、本製品の使用場所を変えるか運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点やお困りのことが起きたときは、カラリオインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

2.4FH 1

この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。変調方式は FH-SS を採用し、与干渉距離は 10m です。

<お願い>
上記の内容が記載されているステッカー（同梱）を、プリンターの目に付く場所に貼ってください。

ご注意
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

消耗品

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう各種専用紙やインクカートリッジをご用意しております。よりきれいに印刷するために、エプソン純正インクカートリッジ（「純正」マークが目印）、エプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

■ インクカートリッジ

インク カートリッジ	インク カートリッジ 大容量パック
型番：ICCL45	型番：ICCL45B
イメージ写真：パンダ	イメージ写真：パンダ

■ インクカートリッジ＋写真用紙セット

インク カートリッジ ＆ L 判 200 枚 セット	インク カートリッジ 大容量パック＆ L 判 300 枚 セット
型番：ICCL45V	型番：ICCL45BV
イメージ写真：パンダ	イメージ写真：パンダ

■ エプソン製専用紙

☞ 84 ページ「印刷できる用紙」

■ インクカートリッジの回収について

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/recycle/ >

■ インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

本製品のお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　**050-3155-8011**

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5250へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021　札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121　鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070
・鳥取修理センター：0857-77-2202　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】　**050-3155-7150**

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
*引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
*平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて
　日通航空で代行いたします。
*年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソン プラス・ワンサービス

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス
　インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせて
　いただく有料サービスです。
　※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/es/
　【電話番号】050-3155-8888
　【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～20:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00～17:00
　　◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス
　2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。
　・おたすけサービス：カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
　・ホームレッスン　：カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。
　※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/houmon/
　【電話番号】050-3155-8666
　【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
　◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

●ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）
でお買い求めください。（2012年5月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ（IJP）　2012. 05

412315600

2012 年 6 月発行

Printed in XXXXXX